ほのか

Public Information Shinshiro

広報しんしろ

2011 5 No.67

http://www.city.shinshiro.lg.jp
E-mail info@city.shinshiro.lg.jp

四季彩祭

［長篠合戦のぼりまつり］

「新城の若い力が輝く」NEW ARTISTS FES. 2011

主な内容

④ 東日本大震災　⑧ 予算と主な事業　⑭ ニューススポット　⑳ お知らせ　㉔ エコとぴっくす
㉗ しみんのトビラ　㉘ 新しい市民編集委員を紹介します　㉜ シリーズ 長篠・設楽原の戦い 歴史秘話 第2回 伝説に彩られた火縄銃「信玄砲」

今月の人口

平成23年4月1日現在
（前月比）

総人口…	50,506人（－119）	出生…… 24人
男……	24,889人（ －52）	死亡…… 64人
女……	25,617人（ －67）	転入……193人
世帯数……	16,673	転出……276人

※転出の取り消しなどで、総人口前月比の合計と異動事由の集計が一致しない月もあります。

5月 緊急医

			夜間診療所	休日診療所
1 日	おさだファミリークリニック（本町）	TEL 23-7772	○	○
2 月	米田内科（平井）	TEL 24-0700	○	
3 火	西新町内科整形外科外科医院（東新町）	TEL 22-0372		○
4 水	中村医院（的場）	TEL 22-2863		○
5 木	ほうらいクリニック（大野）	TEL 32-1026		○
6 金	のだクリニック（中市場） さくら眼科（上平井）	TEL 22-1151 TEL 22-4100	○	
7 土	宮本病院（海老）	TEL 35-0811	○	
8 日	しんしろフィットクリニック（川路）	TEL 23-8531	○	○
9 月	内山医院（平井）	TEL 24-1212	○	
10 火	西新町内科整形外科外科医院（東新町） 石川整形外科クリニック（平井）	TEL 22-0372 TEL 24-6500	○	
11 水	中村医院（的場）	TEL 22-2863		
12 木	むらまつ内科（東新町）	TEL 22-0026		
13 金	ほうらいクリニック（大野）	TEL 32-1026	○	
14 土	茶臼山厚生病院（富沢）	TEL 22-2266	○	
15 日	米田内科（平井）	TEL 24-0700	○	○
16 月	ながしのクリニック（長篠）	TEL 32-3223	○	
17 火	静巌堂医院（副川） 皮フ科新栄クリニック（平井）	TEL 35-0022 TEL 24-6022	○	
18 水	高木内科医院（栄町）	TEL 22-2861		
19 木	ちさと医院（杉山）	TEL 23-4321		
20 金	荻野医院（長篠）	TEL 32-0020	○	
21 土	星野病院（大野）	TEL 32-1515	○	
22 日	中根医院（本町） さくら眼科（上平井）	TEL 24-1661 TEL 22-4100	○	○
23 月	くまがい医院（富永）	TEL 23-6800	○	
24 火	おさだファミリークリニック（本町）	TEL 23-7772	○	
25 水	あいきょうクリニック（大野田） 春日眼科（杉山）	TEL 24-1777 TEL 24-3222		
26 木	緑が丘診療所（緑が丘）	TEL 24-4026		
27 金	しんしろフィットクリニック（川路）	TEL 23-8531	○	
28 土	今泉病院（栄町）	TEL 22-1150	○	
29 日	のだクリニック（中市場）	TEL 22-1151	○	○
30 月	中根医院（本町）	TEL 24-1661	○	
31 火	米田内科（平井）	TEL 24-0700	○	

四季彩祭

［長篠合戦のぼりまつり］

毎年5月5日（祝）に長篠城址で長篠合戦のぼりまつりを開催します。

このゴールデンウィーク、大小さまざまな火縄銃の演武をご体感ください。

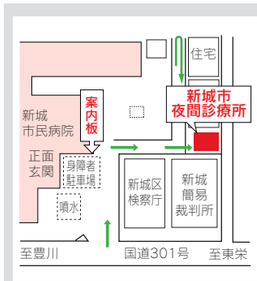
※イベント開催日は長篠城址周辺道路で、一部規制がありますのでご注意ください。

緊急医

診療受付時間
午後7時～午後10時30分
※ただし、赤字は午前9時30分～午後4時30分

電話で症状を連絡のうえご来院ください。
※医師の都合により、緊急医は変更することがあります。

夜間診療所

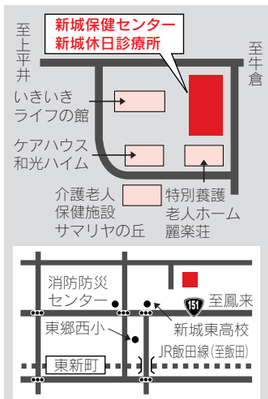


駐車場は、新城市民病院駐車場をご利用ください。

内科、小児科
診療時間
午後8時～午後11時
受付
午後7時30分～午後10時30分
開設日
月、火、金、土、日曜日
（祝日は除く）
休診日
水、木曜日、国民の祝日
および年末年始
開設場所
新城市夜間診療所
新城市字北畑54番地1
（新城市民病院東側隣接地）
TEL 24-1161

電話で症状を連絡のうえご来院ください。
※医師の都合により、診療時間の変更または休診することがあります。

休日診療所



診療は医科・歯科ともに外来のみです。利用されるときは、必ず「健康保険証」などをご持参ください。

医科
午前9時30分～午後4時30分

歯科
午前9時～正午
※担当歯科医師は新城歯科医師会のホームページ
http://sdent-hp.web.infoseek.co.jp/
をご確認ください。

開設日
日曜日、国民の祝日、8月15日
および年末年始

開設場所
新城休日診療所
新城市矢部字上ノ川1番地8
TEL 23-3665

QRコードを利用しますと携帯電話で緊急医の情報をご覧になれます。

集まれ！ちびっ子広場

問 本 秘書広報課 TEL 23-7623 eml info@city.shinshiro.lg.jp

※このコーナーは、初めて登場するお子さんに限ります
※4月15日発行日現在の年齢です

うさぎ年だね うさぎの目をつけて ハイ！ニッコリ

（左）響馬（きょうま）くん　（右）柊馬（しゅうま）くん
2歳（平成20年12月10日生まれ）　4歳（平成18年12月19日生まれ）
父　浅井隆康（あさいたかやす）さん・母　志保（しほ）さん　（新城・須長）

お姉ちゃん大好き☆

（左）瑠奈（るな）ちゃん　（右）結愛（ゆあ）ちゃん
6歳（平成17年1月6日生まれ）　2歳（平成20年9月17日生まれ）
（中央）莉乃（りの）ちゃん
4歳（平成18年9月21日生まれ）
父　松本（まつもと）　忍（しのぶ）さん・母　里沙（りさ）さん（新城・本町）

集まれ!ちびっ子広場に登場する「ちびっ子」を皆さんから募集します。
対象／市内在住の1歳から小学校入学前までのお子さん。ただし、1歳未満のお子さんも、1歳以上小学生未満の兄弟と一緒の場合は可。

元気でよい子に… こんにちは赤ちゃん 3月届出分

※3月1日～31日の間に届け出のあった赤ちゃんです。届出人の承諾を得て掲載しています。

氏名	性別	保護者	地区
菅野 朱梨（あかり）	女	真一	吉川
谷合 修次（しゅうじ）	男	誠	平井
小林 隼（しゅん）	男	善裕	一鍬田
星 はるか	女	洋輔	横川
尾野優希那（ゆきな）	女	麻里	平井
池田 龍斗（たつと）	男	保	川田
別府 愛心（あこ）	女	翔路	内金上
中峯 雅（みやび）	女	直希	川路
山本 結菜（ゆうな）	女	英樹	東新町
中神 琥飛（こと）	男	美佐子	今出平
岡田 羽純（はずみ）	女	純也	川田原
熊谷 橙和（とうわ）	男	太治	庭野
塩澤 愛珠（まなみ）	女	周治	豊島
内藤 妃咲（きさき）	女	大	石田
原田 啓寛（はるひと）	男	洋祐	富保
眞田ななみ	女	裕己	川田原
白井 蓮人（れんと）	男	恭平	川田
鈴木 紗弥（さや）	女	悠介	大海
原田 燎明（りょうめい）	男	忠隆	川田
山本 悠翔（はると）	男	貴弘	吉川
大森 成智（なち）	男	伊尚	野田
伊藤 愛希（あいき）	男	繁	大野田
小柳津蓮也（れんや）	男	英貴	本町

ケーブルテレビ市政番組 いいじゃん新城 5月の番組表

問 本 秘書広報課 TEL 23-7623 FAX 23-7296 eml hisho-2@city.shinshiro.lg.jp

市政番組キャラクター「亀姫」

毎日6回、15分間放送
①午前7時30分　②午後0時30分
③午後3時30分　④午後6時30分
⑤午後10時30分　⑥午前0時30分
番組の内容は、毎週水曜日午後6時30分に入れ替え、1週間ごとに更新

放送日	番組内容
4月27日～5月4日	・ゴールデンウィークにお勧め 鳴沢の滝・つくで手づくり村 ・東郷西小学校　3週目 ・しんしろ21策定・推進について
5月4日～5月11日	・横浜ゴム新入社員研修 ・東郷西小学校　4週目 ・設楽原歴史資料館企画展 ～岩瀬忠震没後150周年展～
5月11日～5月18日	・長篠合戦のぼりまつり ・東郷東小学校　1週目 ・観光案内人がお勧めする旬の観光スポットシリーズ 城～亀山城・古宮城～【拡大枠6分】
5月18日～5月25日	・作手亀山古城まつり ・東郷東小学校　2週目 ・鳳来寺山自然科学博物館特別展 ～新城の花・木・鳥・石・カエル展～
5月25日～6月1日	・鮎・アマゴの放流 ・東郷東小学校　3週目 ・しんしろ助産所【拡大枠6分】

※都合により番組内容を変更する場合があります。
※「いいじゃん新城」をご覧いただくには、ケーブルテレビへの加入が必要です。皆さんぜひご加入ください。

東日本大震災で被災された皆さんに お見舞い申し上げるとともに 一日も早い復興をお祈りいたします

問 本 秘書広報課 TEL 23-7623

3月11日(金)に発生した東日本大震災は、日本はもとより世界中に大きな衝撃と悲しみをもたらしました。また、今もなお、余震が続いており、原子力発電所も緊迫した状況が続いています。

市では被災地域支援対策本部を設置し、愛知県や被災地の要望に基づき、さまざまな人的・物的支援活動を行っています。今回は、これまでの取り組みや皆さんの活動を報告させていただきます。

市長からのメッセージ

このたびの大震災で犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災地でご苦労されている皆さまにお見舞い申し上げます。

新城市も全力を上げて現地支援ならびに受け入れ態勢整備に取り組んでまいります。

ここにこれまでの市としての取り組みと市民の皆さまの活動のいったんをお知らせしますが、このほかにも数多くの支援の輪が広がっていることと思います。

「3・11」を胸に刻み、国を挙げての復興と安全・安心の地域づくりに力を尽くしてまいります。市民の皆さまのいっそうのご支援、ご協力をお願いいたします。

新城市長　穂積亮次

市消防職員派遣

救助隊派遣要請に基づき、愛知県隊の第二次隊として7人を宮城県亘理町(わたりちょう)および山元町(やまもとちょう)での生存者の捜索活動・救急活動を行いました。

（3月12日～15日）

市水道課職員派遣

給水応援要請に基づき、加圧式給水車1台と職員6人を宮城県石巻市に派遣し、給水活動を行いました。

（3月18日～31日）

医師派遣

医療活動支援として、市民病院総合内科医師1人を岩手県釜石市に派遣し、巡回医療と救急医療に従事しました。

（3月20日～27日）

市民の皆さんの温かいお気持ちに感謝します

私たちは幸運にも、直接的な被害を免れましたが、被災現場を目の当たりにして、「できうることはやりたい」と思う気持ちは同じだと思います。小さなことでも、みんなでできることを続ければ大きな力となります。

■義援金受付窓口開設

問本 福祉課
TEL 23-7624

市役所、鳳来・作手各総合支所などに募金箱を設置しています。また、福祉課で義援金の受け付けをしています。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災者の方々に送られます。

（3月14日～3月31日現在 16,351,826円）

■市営住宅などの提供

問本 行政課
TEL 23-7611

要支援者受け入れのため7戸を確保しました。

■入院患者の受け入れ

問本 行政課
TEL 23-7611

入院を必要とする方で、専門的治療を要しない方を対象に受け入れ態勢を整えました。

・市民病院
10人から15人程度

■相談窓口開設

問本 行政課
TEL 23-7611

一時的に避難されてきた方、また、これから新城市へ避難をしたいと考えている方などの相談を受け付けています。

■備蓄品提供

備蓄品支援要請に基づき、市の備蓄品を提供しました。

（3月24日）
災害用クラッカー　280食
アルファー米　5,450食
缶詰めパン　240食

（3月28日）
ろうそく　1,200本
ボックストイレ　120個
排便収納袋　1,200枚

■支援物資の受付搬送

市役所、鳳来・作手各総合支所で受け付け、皆さんの気持ちと一緒に被災地に搬送しました。

（3月22日～28日）
即席めん　153食
プルトップ式缶詰　53缶
粉ミルク　5缶
紙おむつ　3,886枚
生理用品　3,426枚

■市民も募金活動

市内でも募金活動が始まっています。

平成23年度

市民福祉の増進と新規まちづくりに向かう予算

問本 財政課　TEL 23-7616

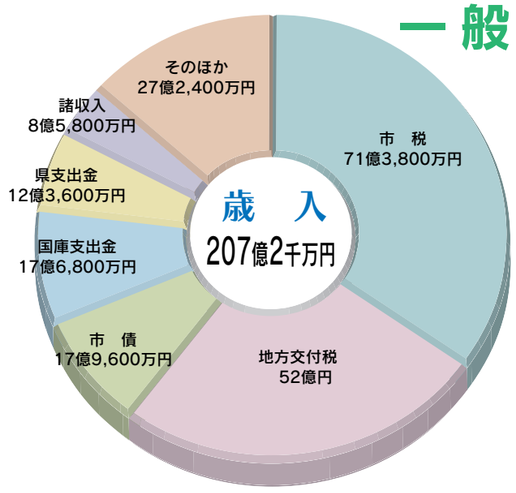
平成23年度予算は、総合計画中期基本計画期間（平成23年度～26年度）の初年度であり、市総合計画の理念と基本方針を再確認しつつ、地域経営の視点から市の将来に有効な施策に取り組みます。また、市議会からの要望、総合計画市民委員会からの答申、市民満足度調査などからの要望を受け止め、市民サービスのより一層の向上と市勢の発展に寄与する事業を進めます。

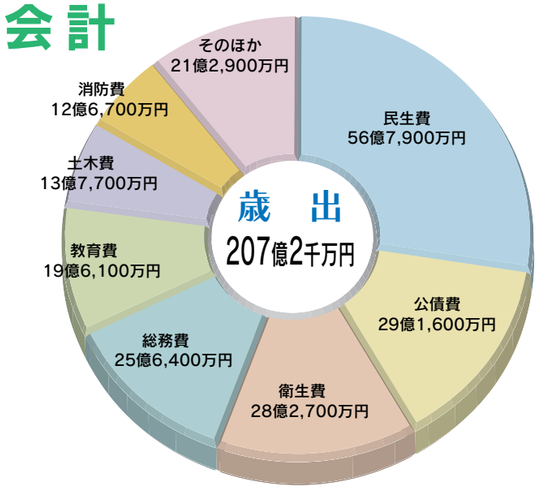
今回は、マニフェスト、新規事業など主な事業の予算をお知らせします。

会計名		予算総額	伸率(%)
一般会計		207億2,000万0千円	△1.7
特別会計	国民健康保険事業	47億7,010万0千円	△ 1.5
	老人保健	0千円	△ 100.0
	後期高齢者医療	11億 870万0千円	5.5
	介護保険事業	40億1,430万0千円	6.5
	国民健康保険診療所	1億9,350万0千円	2.5
	簡易水道事業	12億9,290万0千円	5.2
	農業集落排水事業	7億 380万0千円	19.0
	公共下水道事業	8億 440万0千円	△ 3.7
	地域下水道事業	950万0千円	△ 30.1
	宅地造成事業	3,260万0千円	△ 74.2
	財産区（20会計）	2億6,577万9千円	△ 5.5
	小計	131億9,557万9千円	2.0
企業会計	病院事業	44億1,442万1千円	△ 4.0
	水道事業	15億4,867万1千円	△ 14.1
	工業用水道事業	1,309万2千円	△ 58.7
	小計	59億7,618万4千円	△ 7.1
合計		398億9,176万3千円	△ 1.3

※老人保健会計は平成22年度で廃止となりました。

一般会計





平成23年度

予算の主な事業

総合計画施策体系別

1　市民自治社会創造

Ⓐ＝総合計画主な事業Ａ判定事業　マ＝マニフェスト対応事業　新＝新規事業　継＝継続事業

	事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ マ	自治基本条例研究事業	1,344千円	自治基本条例市民検討委員会開催等経費	
Ⓐ	総合計画推進事業①	4,161千円	地域自治区調査研究事業	1,502千円
Ⓐ			市民討議会開催事業	859千円
Ⓐ マ			地域計画策定支援事業	1,800千円
Ⓐ	広報広聴活動事業	9,423千円	広報活動事業	8,915千円
			広報「ほのか」発行経費	
Ⓐ マ			市政モニター事業	508千円
Ⓐ	電子情報提供事業	590千円	ホームページ運用事業	
			市ホームページ作成、公表経費	
Ⓐ	市政番組編成事業	21,194千円	自主放送番組「いいじゃん新城」の作成・放送	
Ⓐ	地域活性化推進事業	46,618千円	地域振興事業	15,518千円
Ⓐ 新			地域集会施設建設支援事業	31,100千円
Ⓐ	市民活動サポート事業	2,812千円	市民活動サポートセンター運営事業	2,492千円
Ⓐ			NPO・ボランティア育成事業	320千円

2　自立創造

	事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ 新	観光のまち　新城　PR事業	89千円	観光路線バス検討事業	
Ⓐ	自然公園等管理事業	31,805千円	観光施設等整備事業	
			鳳来寺山公衆便所改築	
Ⓐ 新	愛知県観光交流サミット開催事業	637千円	愛知県観光交流サミット負担金	
Ⓐ マ	道の駅整備事業	34,918千円	用地取得、建築基本設計業務委託など	
Ⓐ	地域情報化推進事業	186,502千円	地域情報通信基盤管理事業	102,312千円
Ⓐ マ			携帯電話不感地域解消事業	84,190千円
Ⓐ	議会記録広報事業	1,820千円	議会中継放送事業	
			一般質問、予算大綱説明を放送	
Ⓐ	システム管理事業	31,741千円	住民情報等基幹系システム運用等経費	
Ⓐ	庁内ＬＡＮ管理事業	185,946千円	情報ネットワーク運用等経費	
Ⓐ	新城まちなみ情報センター管理事業	15,457千円	指定管理委託費など	
Ⓐ	水源林対策事業	39,768千円	水源林対策事業補助金	
			水源林保全流域協働事業補助金	
Ⓐ	森林総合産業の創出事業	15,167千円	市民参加の森づくり推進事業	1,526千円
Ⓐ			人材育成事業	13,641千円
Ⓐ マ	森林整備事業	200千円	森づくり事業	
新	地籍等調査事業	1,280千円	森林簿加除修正等受託事業	
Ⓐ マ	木トピア開催事業	340千円	木トピア開催経費	
新	農業委員会運営事業	458千円	農地制度実施円滑化事業	
Ⓐ マ	食育推進事業	1,200千円	地産地消・食育普及活動事業	
			食育フェスタ、料理コンテストなどの開催	
新	緊急雇用創出基金事業①	13,004千円	有害獣生息状況調査及び生息図作成事業	
Ⓐ	中山間地域農業振興事業	84,923千円	中山間地域等直接支払事業	
			集落協定に基づく活動に対する交付金など	
Ⓐ	有害鳥獣対策事業	15,139千円	有害鳥獣の捕獲報奨金など	
新	奨励農産物推進事業	1,650千円	菌床しいたけの経営安定に対する補助	
新	環境保全型支払事業	1,154千円	営農活動支援事業	
			農業用資材再生利用推進補助金	
Ⓐ	農業振興対策事業	21,821千円	農業経営近代化施設整備事業	20,816千円
Ⓐ 新			農業経営施設整備事業	1,005千円
			農業用経営施設栽培実証	
Ⓐ	山村振興営農環境整備事業	14,910千円	かんがい排水事業	
			用排水路改良、揚水機改修	
Ⓐ	県営農地環境整備事業	10,149千円	作手下山地区県営農地環境整備事業補助金	
Ⓐ	単独土地改良事業	13,000千円	土地改良計画調査事業	
Ⓐ	雇用対策事業	200千円	新規雇用創出事業	
			高校生を対象とした企業説明会の開催	
新	緊急雇用創出基金事業②	1,622千円	林道等環境整備事業	
Ⓐ マ	企業用地等開発推進事業	2,730千円	企業用地開発に向けた計画の策定	
Ⓐ	企業立地奨励事業	16,609千円	立地企業への奨励金交付	
Ⓐ マ	企業立地推進事業	5,999千円	企業誘致活動に係る経費	
Ⓐ マ	バス運行事業	120,339千円	公共バス運行事業	
			Sバス、市営バスの運行	
新	高規格道路開通記念事業開催事業	2,200千円	三遠南信自動車道三遠道路開通記念事業	
Ⓐ 新	市道路台帳統合整備事業	95,713千円	合併前3地区の異なる道路台帳の統合および	
			デジタル化事業	
Ⓐ	社会資本整備総合交付金事業	10,000千円	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	

予算の主な事業

平成23年度

2　自立創造

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ		中心市街地活性化対策事業	3,533千円	中心市街地活性化対策推進事業	
				新城駅前まちづくり事業調査の実施	
	新	簡易給水施設改修事業	3,155千円	山中簡易給水施設の改修	
Ⓐ		耐震診断事業	9,151千円	木造個人住宅耐震診断事業	8,065千円
				無料耐震診断、耐震改修費補助	
Ⓐ				非木造住宅耐震診断事業	1,086千円
				耐震診断費の補助	
	新	市営住宅建設事業	3,000千円	芳ケ入住宅建替事業	
Ⓐ		教育指導事業	8,670千円	教科書等購入事業	
				小学校の学習指導要領改訂	
Ⓐ		教育振興事業	13,687千円	学校生活適応指導教室推進事業	7,948千円
Ⓐ				「新城ハートフルスタッフ」活用事業	5,000千円
Ⓐ				へき地教育振興事業	683千円
Ⓐ				いじめ対策事業	56千円
Ⓐ		小学校管理事業	239,451千円	小学校20校の管理経費	232,941千円
Ⓐ				木の香る学校づくり推進事業	6,510千円
Ⓐ ㋮	継	山吉田地区新設小学校建設事業	524,553千円	新設小学校の建設工事（2カ年継続・平成23～24年度）	
Ⓐ	新	新城小学校屋内運動場改築事業	17,876千円	屋内運動場改築実施設計	
Ⓐ		幼稚園管理事業	25,331千円	幼稚園2園の管理経費	
	新	緊急雇用創出基金事業③	1,252千円	図書館和装本整備事業	

3　安全・安心のくらし創造

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ ㋮		救急医療対策事業	38,917千円	在宅当番医制運営事業	7,120千円
㋮				第1次救急医療対策事業	752千円
Ⓐ ㋮				第2次救急医療対策事業	31,045千円
㋮		へき地医療支援事業	2,756千円		
Ⓐ ㋮		休日診療所運営事業	20,865千円		
Ⓐ ㋮		夜間診療所運営事業	37,168千円		
Ⓐ ㋮		訪問看護事業	10,361千円		
Ⓐ ㋮	継	助産所開設事業	32,232千円		
Ⓐ ㋮	新	助産所運営事業	5,754千円		
Ⓐ ㋮		保健事業	42,993千円	健康診査事業	
Ⓐ ㋮		予防接種事業	137,646千円		
Ⓐ ㋮		乳幼児等健康診査事業	34,501千円	母と子のすくすく健診事業	
				妊婦健康診査（14回）、不妊治療への助成	
Ⓐ	新	次世代育成支援事業	120千円	次世代育成支援行動計画推進協議会の開催	
Ⓐ ㋮	新	子ども医療費助成事業	84,726千円	市子ども医療費助成事業	
				対象者：（通院）小学校1年から中学校卒業まで	
Ⓐ ㋮		新城版こども園推進事業	3,002千円	新城版こども園検討委員会、シンポジウム開催など	
Ⓐ	新	高齢者保健福祉計画改定事業	5,000千円	老人福祉法および介護保険法に基づく介護保険事業	
				運営の基礎となる計画の策定	
Ⓐ		老人福祉施設整備事業	26,250千円	地域介護・福祉空間整備事業	
				グループホーム新設に対する補助	
Ⓐ ㋮		地域生活支援事業	11,029千円	相談支援事業	
				障害者福祉に関する相談窓口開設経費	
	新	障害者自立支援対策臨時特例基金事業	4,625千円	相談支援発展推進支援事業	3,600千円
				相談支援事業を発展させるための経費助成	
	新			地域自立支援協議会運営強化事業	250千円
				自立支援協議会関係者の研修などに係る経費	
	新			体験交流スペース等整備事業	375千円
				障害児を抱える保護者の交流環境の整備	
	新			障害児支援情報共有体制構築事業	400千円
				講演会の開催、社会資源マップの作成などに係る経費	
Ⓐ	新	障害福祉計画策定事業	2,302千円	障害福祉計画策定・推進事業	
				自立支援法に基づく障害福祉計画（第3期）の策定	
Ⓐ ㋮		防災対策整備事業	16,657千円	防災資機材等整備事業	5,777千円
				災害用パック毛布、備蓄用非常食・飲料水の購入	
Ⓐ	新			孤立可能性集落対策事業	10,880千円
				ヘリポートの整備、災害時用通信無線機の貸与	
Ⓐ		防災施設・設備管理事業	29,402千円	防災行政無線保守管理事業	24,676千円
Ⓐ				高度情報通信ネットワーク管理事業	4,726千円
Ⓐ	新	災害時要援護者支援事業	102千円	災害時要援護者支援事業	
Ⓐ	新	愛知県・新城市総合防災訓練事業	5,000千円		
Ⓐ		消防施設・設備整備事業	117,215千円	消防水利整備事業	30,794千円
				耐震性貯水槽の設置	
Ⓐ				消防車両整備事業	86,421千円
				水槽付消防ポンプ車、小型動力ポンプ付水槽車	

3　安全・安心のくらし創造

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ		消防通信指令運用事業	75,912千円	消防通信指令システムを豊橋、豊川、蒲郡市との共同運用	58,912千円
	新			消防救急無線デジタル化整備事業	17,000千円
Ⓐ		消防団施設・設備管理事業	15,329千円	コミュニティ消防センター・消防詰所整備事業	
				海老地区消防詰所の建設	
Ⓐ		消費者行政事業	1,016千円	消費者行政活性化事業	
				消費者被害防止のための講演会の開催など	
Ⓐ		狂犬病予防事業	3,360千円		

4　環境首都創造

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ		水源地域対策事業	13,873千円	宇連ダム、大島ダム流域地域の地域活性化支援経費など	
Ⓐ ㋮		持続可能な市民自治社会推進事業	12,795千円	エコオフィス推進事業	10,756千円
				地球温暖化防止実行計画の策定	
				住宅用新エネルギーシステム導入補助	
Ⓐ				エコアクション推進事業	454千円
				市民環境講座の開催、水生生物調査	
Ⓐ				エコガバナンス推進事業	1,476千円
				環境首都を目指す自治体全国フォーラム開催	
				市民みんなで取り組む仕組みづくり	
	新			エコイノベーション推進事業	109千円
Ⓐ	新	廃棄物処理施設長寿命化計画策定事業	18,848千円	クリーンセンター、清掃センター、最終処分場の延命化整備計画策定	
Ⓐ ㋮		廃棄物減量化・資源再利用推進事業	39,846千円	資源物の収集・処理、分別表の作成	
Ⓐ ㋮		廃棄物処理事業	85,272千円	廃棄物収集運搬事業	
				可燃ごみの収集運搬（市内全域：週2回収集）	
				リフト付収集トラック更新	
Ⓐ ㋮		クリーンセンター管理事業	429,755千円	クリーンセンター管理事業	
Ⓐ		最終処分場維持管理事業	21,122千円	鳥原埋立処分場維持管理事業	
				油圧式パワーショベル更新	

11　財政ビジョン

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ		徴収管理事業	11,184千円	市税等収納強化事業	6,883千円
Ⓐ	新			地方税滞納整理事業	307千円
				東三河地方税滞納整理機構負担金など	
Ⓐ	新			滞納管理システム事業	3,994千円
Ⓐ		庁舎等建設基金積立事業	106,480千円		
Ⓐ		普通財産管理事業	2,166千円	普通財産の管理経費	
Ⓐ		企画調整事業	245千円	ふるさと納税推進事業	
Ⓐ	新	緊急雇用創出基金事業④	53,114千円	公図デジタル化事業	49,875千円
				土地整理図のデジタル化	
	新			償却資産課税台帳等整備事業	3,239千円
Ⓐ		ザイセイの話発行事業	1,000千円		

12　行政改革ビジョン

		事業名	金額	主な事業内容	金額
Ⓐ		総合計画推進事業②	1,980千円	総合計画市民委員会運営事業	1,728千円
Ⓐ	新			事務事業評価システム運用事業	252千円
Ⓐ ㋮	新	庁舎建設事業	823千円	新庁舎基本構想市民会議経費	

13　人材育成ビジョン

		事業名	金額	主な事業内容
Ⓐ		職員研修事業	3,002千円	
Ⓐ ㋮		自治人事制度構築事業	5,418千円	自治人事制度検討会経費、人事考課制度の構築

14　情報ビジョン

		事業名	金額	主な事業内容
Ⓐ		電子入札導入事業	2,188千円	電子申請・電子入札の実施経費
Ⓐ	新	外国人住民基本台帳整備事業	15,507千円	住民基本台帳法改正に伴うシステム改修

そのほか

		事業名	金額	主な事業内容
	新	愛知県議会議員一般選挙執行事業	16,068千円	
	新	新城市農業委員会委員一般選挙執行事業	14,116千円	
	新	経済センサス－活動調査事業	2,900千円	

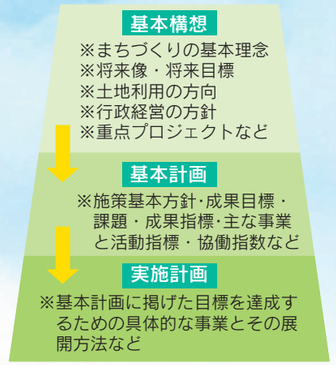
第一次新城市総合計画
中期基本計画を策定しました

問 本 企画課　TEL23-7620

市の最上位計画である総合計画（平成20年度～30年度）は、まちづくりの基本理念や将来像、市の基本戦略、行政経営の方針などを示した「基本構想」と、将来像を達成するための施策の基本方針や成果目標、成果指標からなる「基本計画」、基本計画を達成するための具体的な事業と実施方法を示す「実施計画」からなっています。

なかでも、基本計画は市長の任期ごとの4年に1度見直しを行うこととなっているため、今回、今年度から平成26年度までを計画期間とする「中期基本計画」を策定しました。

中期基本計画は、前期基本計画の成果や昨年度に実施した市民満足度調査の結果、総合計画市民委員会からの進捗状況の答申、市長マニュフェストに示された施策を推進するための戦略を、四つの行政経営ビジョンごとに策定し、さらに中期基本計画期間中に取り組む主な事業について、施策体系別（まちづくり編、行政経営編）に示すものです。



行政経営ビジョン

環境の視点

市環境基本条例第3条「環境の保全と創出に関する基本的な考え方」を「環境の視点」と位置付け、市の取り組みを改めて明らかにしました。

地球環境問題や地域の課題に対し、総合的な視点で取り組むためには、行政が立案するすべての施策や事務事業を「持続可能な地域社会の構築」の視点から再点検し、地球生態系の持続に向けた地域活動への提言と市民が主体的に地域自治にかかわる仕組みづくりを支援していきます。

①財政ビジョン

・財政健全化推進事業、市税等収納強化事業、ふるさと納税推進事業、公共施設の廃止譲渡事業、宅地販売促進事業、プライマリーバランスの黒字維持事業ほか
（4施策、22事業）

②行政改革ビジョン

・総合計画市民委員会運営事業、事務事業評価システム運用事業、庁舎建設事業、定員適正化計画の策定・公表・実施ほか
（7施策、19事業）

③人材育成ビジョン

・職員採用事業、職員研修事業、人事評価反映事業、自治人事制度の構築事業ほか
（5施策、6事業）

④情報ビジョン

・行政情報公開要綱の制定、議会中継放送事業、学校教育システムの充実、外国人住民基本台帳整備事業ほか
（4施策、15事業）

まちづくりの4つの基本戦略

(1) 市民自治社会創造

地域内の多様性を互いに認め合い、市民の一体感の醸成や価値観の共有を目指した地域交流を進めるとともに、地方分権時代における「新たな公共」の理念に基づき、まちづくりの担い手の育成や地域計画の策定、地域自治組織の見直しなどを市民の視点で進める「市民自治社会」の創造を目指します。

・自治基本条例研究事業、議会基本条例研究事業、地域自治区調査研究事業、めざせ明日のまちづくり事業、地域計画策定支援事業、自治活動支援事業、男女共同参画プラン推進事業ほか
（10施策、44事業）

(2) 自立創造

豊かな地域資源を生かした魅力ある産業の創造と労働・定住人口の確保に努めます。また、潤い豊かな地域資源に囲まれた質の高い居住空間を創造するため、道路・交通・情報のネットワーク化など都市・生活基盤の整備を推進するとともに、郷土愛を育む豊かな学びを通じた地域文化の伝承、次世代人材育成を図るなど、地域間競争力を備えた地域の自立を目指します。

・観光のまち新城PR事業、道の駅整備事業、森林整備地域活動支援事業、地産地消・食と地域の交流促進対策事業、有害鳥獣対策事業、企業用地等開発推進事業、公共バス運行事業、橋梁長寿命化維持修繕事業、公共下水道整備事業、農業集落排水強化事業、芳ケ入住宅建替事業、文化財保護事業、山吉田地区新設小学校建設事業、小学校再配置の推進事業、DOS地域再生事業ほか
（28施策、190事業）

(3) 安全・安心のくらし創造

子どもからお年寄りまで、すべての方が日々健やかに過ごすことができる暮らしは、市民生活の根幹を成すものです。地域医療体制の整備、新城版こども園の推進、防犯、防災対策などを進めることで安全・安心の地域社会を目指します。

・医師確保事業、経営健全化事業、助産所運営事業、市子ども医療費助成事業、新城版こども園推進事業、地域介護福祉整備事業、精神障害者医療費助成事業、孤立可能性集落対策事業、災害時要援護者支援事業、自主防災組織活性化事業、狂犬病予防事業ほか
（16施策、77事業）

(4) 環境首都創造

地球温暖化をはじめとする地球規模での環境問題に対処するには、社会経済活動における環境への負荷を減らす試みに加え、市民の一人ひとりが日々の暮らしの中で地球に優しい暮らしを実践することが大切です。将来世代に誇れる持続可能な環境首都「山の湊」を目指します。

・エコオフィス推進事業（太陽光発電補助、庁舎省エネなど）、エコアクション推進事業（市民環境講座など）、エコガバナンス推進事業（しんしろアジェンダ21計画の策定など）、エコイノベーション推進事業（環境首都に向けた調査研究）、ゼロミッション事業環境首都フォーラム提言への調査研究など）、廃棄物処理施設長寿命化計画策定事業、ごみ処理広域化基本計画策定事業ほか
（7施策、36事業）

※総合計画全文は、市ホームページでご覧いただけます。また、企画課、鳳来・作手各総合支所でも閲覧できます。

国民健康保険税の税率を改正します

高齢化社会の到来や医療の進歩に伴い、医療給付費は年々右肩上がりに伸び進むなか、国保税の収入はほぼ横ばいと、国保財政は大変厳しい状態にあります。収入不足を補うため平成21年度は、基金から2億2千万円の繰り入れにより対応しました。平成22年度は、税率の改正に加え、基金と一般会計からの繰り入れにより対応しています。

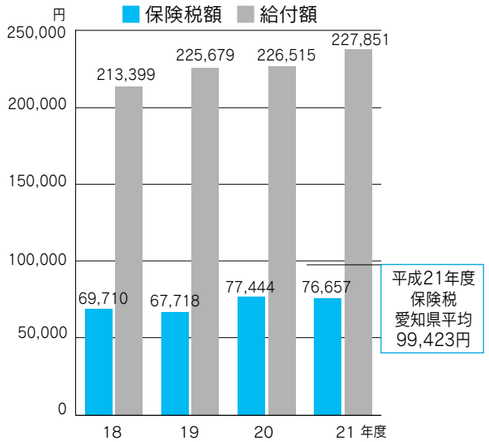
今年度も給付費に見合う保険税とするためには、税率の引き上げを行うことになりますが、引き続き基金や一般会計からの繰り入れにより、急激な引き上げとならないよう激変緩和措置を行います。

これにより今年度課税分は、次ページの表のとおり税率を改正します。

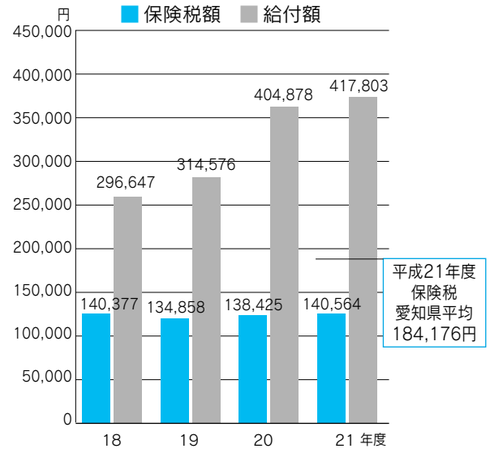
被保険者の皆さんには、厳しい経済状況の中での多大なご負担となりますが、皆さんの医療を継続して支えるために、また、医療費をはじめとする保険給付事業などを健全で安定的に運営していくために、ご理解とご協力をお願いします。

問 本市民保険課 TEL 23-7625

1人当たり保険税および医療給付額の推移



1世帯当たり保険税および医療給付額の推移



保険税（平成21年度実績）

一人当たりの保険税

新城市	76,657円	県下市37位
愛知県（市）平均	99,423円	

一世帯当たりの保険税

新城市	140,564円	県下市37位
愛知県（市）平均	184,176円	

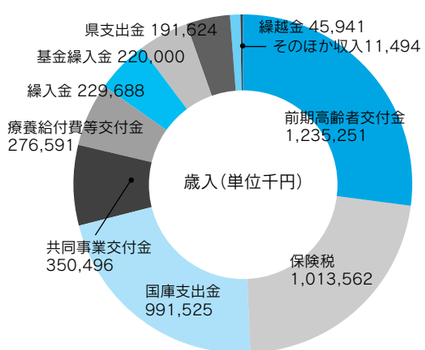
医療費（平成21年度実績）

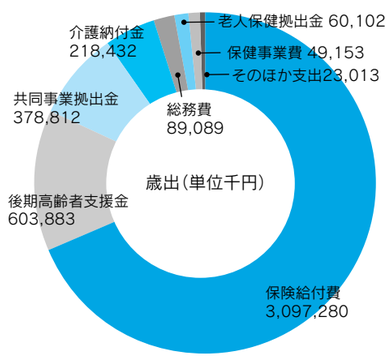
一人当たりの費用額（自己負担分も含めた医療費10割の額）

新城市	281,817円	県下市7位
愛知県（市）平均	266,487円	

※平成22年度の実績は確定次第市ホームページなどで公表します。

平成21年度 国民健康保険事業特別会計 歳入・歳出





平成22年度 国民健康保険税率（改正前）

改正前	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
医療（基礎課税分）	3.90%	20.00%	21,000円	21,000円	50万円
後期高齢者支援金	1.30%	6.70%	7,000円	7,000円	13万円
介護納付金	1.00%	6.00%	7,000円	5,500円	10万円

※平成23年度の限度額は、改正予定額です。

平成23年度 国民健康保険税率（改正後）

改正後	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
医療（基礎課税分）	4.90%	22.00%	24,500円	24,500円	51万円
後期高齢者支援金	1.50%	6.00%	6,700円	6,700円	14万円
介護納付金	1.10%	6.00%	7,000円	5,000円	12万円

例1 「夫（42歳）、妻（38歳）、子ども（10歳）の3人家族の場合で、前年の所得金額250万円（夫のみ所得あり）、固定資産税額100,000円（土地・家屋）」の世帯では、1年間の国民健康保険税額は、改正前と改正後では次のように変わります。

改正前　291,700円（①＋②＋③）

医療分
所得割（2,500,000円－330,000円）×　3.9%＝84,630円
資産割　100,000円×20.0%＝20,000円
均等割　21,000円×　3人＝63,000円
平等割　21,000円×　1世帯＝21,000円
①合計　188,600円（100円未満切捨て）

後期高齢者支援分
所得割（2,500,000円－330,000円）×　1.3%＝28,210円
資産割　100,000円×　6.7%＝6,700円
均等割　7,000円×　3人＝21,000円
平等割　7,000円×　1世帯＝7,000円
②合計　62,900円（100円未満切捨て）

介護納付金分（40歳から64歳までの方）
所得割（2,500,000円－330,000円）×　1.0%＝21,700円
資産割　100,000円×　6.0%＝6,000円
均等割　7,000円×　1人＝7,000円
平等割　5,500円×　1世帯＝5,500円
③合計　40,200円（100円未満切捨て）

改正後　333,400円（④＋⑤＋⑥）

医療分
所得割（2,500,000円－330,000円）×4.9%＝106,330円
資産割　100,000円×22.0%＝22,000円
均等割　24,500円×　3人＝73,500円
平等割　24,500円×　1世帯＝24,500円
④合計　226,300円（100円未満切捨て）

後期高齢者支援分
所得割（2,500,000円－330,000円）×　1.5%＝32,550円
資産割　100,000円×　6.0%＝6,000円
均等割　6,700円×　3人＝20,100円
平等割　6,700円×　1世帯＝6,700円
⑤合計　65,300円（100円未満切捨て）

介護納付金分（40歳から64歳までの方）
所得割（2,500,000円－330,000円）×　1.1%＝23,870円
資産割　100,000円×　6.0%＝6,000円
均等割　7,000円×　1人＝7,000円
平等割　5,000円×　1世帯＝5,000円
⑥合計　41,800円（100円未満切捨て）

例2 「夫（30歳）、妻（28歳）、の2人家族の場合で、前年の所得金額200万円（夫のみ所得あり）、固定資産税額0円」の世帯では、1年間の国民健康保険税額は、改正前と改正後では次のように変わります。

改正前　170,800円（①＋②＋③）

医療分
所得割（2,000,000円－330,000円）×　3.9%＝65,130円
資産割　0円×20.0%＝　0円
均等割　21,000円×　2人＝42,000円
平等割　21,000円×　1世帯＝21,000円
①合計　128,100円（100円未満切捨て）

後期高齢者支援分
所得割（2,000,000円－330,000円）×　1.3%＝21,710円
資産割　0円×　6.7%＝　0円
均等割　7,000円×　2人＝14,000円
平等割　7,000円×　1世帯＝7,000円
②合計　42,700円（100円未満切捨て）

介護納付金分（40歳から64歳までの方）
所得割　0円×　1.0%＝　0円
資産割　0円×　6.0%＝　0円
均等割　7,000円×　0人＝　0円
平等割　5,500円×　0世帯＝　0円
③合計　0円（100円未満切捨て）

改正後　200,400円（④＋⑤＋⑥）

医療分
所得割（2,000,000円－330,000円）×4.9%＝　81,830円
資産割　0円×22.0%＝　0円
均等割　24,500円×　2人＝49,000円
平等割　24,500円×　1世帯＝24,500円
④合計　155,300円（100円未満切捨て）

後期高齢者支援分
所得割（2,000,000円－330,000円）×　1.5%＝25,050円
資産割　0円×　6.0%＝　0円
均等割　6,700円×　2人＝13,400円
平等割　6,700円×　1世帯＝6,700円
⑤合計　45,100円（100円未満切捨て）

介護納付金分（40歳から64歳までの方）
所得割　0円×　1.1%＝　0円
資産割　0円×　6.0%＝　0円
均等割　7,000円×　0人＝　0円
平等割　5,000円×　0世帯＝　0円
⑥合計　0円（100円未満切捨て）

※市ホームページで国民健康保険税の税額の簡単な試算ができますのでご利用ください。

全国瞬時警報システム（J-ALERT）が運用されました

問 消 防災対策課 TEL 22-4804 本 行政課 TEL 23-7611

市では、全国瞬時警報システム（通称J-ALERT（ジェイアラート））の運用を開始しました。

全国瞬時警報システム（J-ALERT）とは、消防庁からの武力攻撃事態などに関する国民保護情報や、気象庁が発表する緊急地震速報などの緊急情報を人工衛星を経由し、自動で防災行政無線を起動して、防災行政無線戸別受信機、屋外スピーカーから皆さんに警報を知らせるシステムです。

注意事項

①これらの情報は、自動的に放送するシステムのため、昼夜を問わず24時間いつでも放送されます。

②このシステムは、国のコンピュータが、人の手を介さず自動的に発信するシステムですので、誤報などの可能性があります。その場合はキャンセル放送が流れます。

③緊急地震速報について、**震源が近いときや直下型地震の場合は、速報が間に合わないことがあります。**

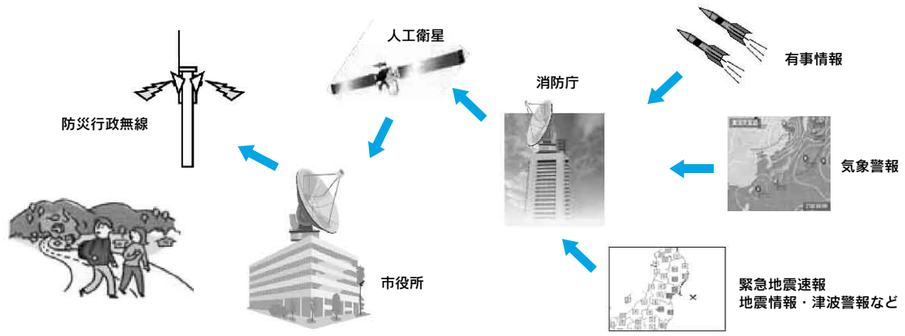
④強風や雨などの気象条件や、地形などにより地域によって、情報が聞き取りにくい場合があります。その際は防災行政無線電話応答サービスをご利用ください。
TEL 23-7701

⑤訓練や機器の調整のため、試験放送を行う場合があります。（この場合は、訓練放送として放送します）

⑥気象情報については、気象庁のシステム移行が出来次第、自動放送を行います。（6月以降の予定）

システムおよび地震、気象情報関係のお問い合わせ
消 防災対策課
TEL 22-4804
FAX 22-4821
✉ bosai@city.shinshiro.lg.jp

国民保護情報関係のお問い合わせ
本 行政課
TEL 23-7611
FAX 23-2002
✉ gyousei@city.shinshiro.lg.jp



防災協力事業所登録制度

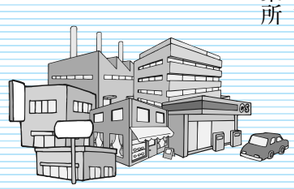
申 問 消 防災対策課 TEL 22-4804

地域防災力の向上を目指し、防災協力事業所を募集します。

この制度は、市内の事業所の人材または技術、施設、物資などを地域の重要な防災力ととらえ、防災協力事業所として登録していただく制度です。協力いただく内容は、労務・技術や食料・日用品、避難施設、資機材などの提供などです。

なお、この制度は事業所のボランティア精神に基づいた活動を求めるものです。市からの費用負担や災害補償はありませんが、ご協力お願いします。

対 市内事業所



J-ALERTによる放送例

情報の種類	警報音	放送内容	放送区分
弾道ミサイル攻撃情報	国民保護サイレン（14秒　吹鳴）	ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域内に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ･ラジオをつけてください。（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
航空攻撃情報	国民保護サイレン（14秒　吹鳴）	航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域内に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ･ラジオをつけてください。（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
ゲリラ･特殊部隊攻撃情報	国民保護サイレン（14秒　吹鳴）	ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域内にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ･ラジオをつけてください。（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
大規模テロ情報	国民保護サイレン（14秒　吹鳴）	大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域内にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ･ラジオをつけてください。（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
緊急に住民に伝達することが必要な国民保護に関する情報	国民保護サイレン（14秒　吹鳴）	即時音声合成方式･事前音声書換方式による音声メッセージ（事態に応じた柔軟な音声）（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
緊急地震速報（震度４以上）	NHKチャイム音と同音	大地震（おおじしん）です。大地震です。（3回くり返し）こちらは広報しんしろです。	緊急一括放送
東海地震注意情報	チャイム	こちらは広報しんしろです。ただいま、東海地震注意情報が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意ください。（3回くり返し）	緊急一括放送
東海地震予知情報	チャイム	こちらは広報しんしろです。ただいま、東海地震警戒宣言が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意ください。（3回くり返し）	緊急一括放送
気象情報（大雨･洪水･暴風･大雪･暴風雪警報）	チャイム	こちらは広報しんしろです。当地域に○○警報がでました。今後の気象情報に注意ください。（3回くり返し）	戸別一斉放送

臨時職員の登録者を募集します

臨時職員として働く意欲のある方を募集し、登録しています。

市役所、市民病院、老人ホーム、保育園・幼稚園、児童クラブ、小・中学校などで臨時職員が必要となった場合、登録された方の中から面接などにより雇用しています。

登録を希望される方は、本人が登録手続きをしてください。

受付時間
午前8時30分～正午
午後1時～5時15分
※土・日曜日、祝日を除く

必要書類
・履歴書（写真を貼ってください）
・資格、免許証などの写し
※勤務時間・賃金などは職種により異なりますので、詳細はそれぞれお問い合わせください。
※1 保育士・幼稚園教諭または教員免許のある方、または意欲のある方
※2 調理師免許のある方、または経験のある方

職種	資格条件	登録場所	問い合わせ
事務職	なし	人事課	TEL 23-7619
現場作業員	なし	人事課	TEL 23-7619
保育士・幼稚園教諭	免許	児童課	TEL 23-7622
児童クラブ指導員	※1	児童課	TEL 23-7622
調理員	※2	教育総務課	TEL 23-7651
看護等医療関係職	免許	市民病院	TEL 23-7852
選挙事務	なし	選挙管理委員会（行政課）	TEL 23-7617

「全県域汚水適正処理構想（案）」への意見を募集します
（公共下水道、農業集落排水の計画区域の見直し）

申問 本 **下水道課** TEL 23-7644

市の汚水処理施設（公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽）の整備方針となる構想を見直すため「**全県域汚水適正処理構想（案）**」について、パブリックコメント手続き制度により、皆さんからの意見を募集します。

募集期間
4月25日(月)～5月24日(火)

提出方法
所定の用紙に住所・氏名などを記入の上、①から④のいずれかの方法でご提出ください。
①下水道課に持参する。
②郵送する。
〒441-1392
（住所の記入不要）
新城市役所下水道課あて
③ファックスで送信する。
FAX 23-7047
④Eメールで送信する。
Eメール gesui@city.shinshiro.lg.jp
※電話によるご意見の提出は、受け付けできません。

構想案の閲覧期間
意見の募集期間と同じ

閲覧の方法および場所
・市ホームページ
・下水道課
・鳳来・作手各総合支所地域整備課
※土・日曜日および祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで

お知らせ 保健

お問い合わせ
新城保健センター TEL 23-8551
鳳来保健センター TEL 32-2811
作手保健センター TEL 37-2839

健診

妊産婦・一般歯科健診（要申込）

申所 **新城保健センター**
時 5月9日(月)
午後1時30分
内 妊産婦・一般（成人）の方
¥ 無料
持 母子健康手帳または健康手帳

検診

集団がん検診（要申込）

申所 **新城保健センター**
時 5月24日(火) 午前実施
※乳がんのみ一日実施
内 胃がん・大腸がん
子宮がん・乳がん
前立腺がん
申所 **作手保健センター**
時 6月10日(金) 午前実施
内 胃がん・大腸がん
前立腺がん・子宮がん
乳がん・肺がん
※前立腺がんは50歳以上の方が対象になります。
※40歳代の方の乳がん検診は二方向のレントゲン撮影を行います。
※新城・鳳来地区の肺がん検診は、住民健診で実施します。
¥ 胃がん 1,000円
大腸がん 300円
前立腺がん 500円
乳がん 1,300円
（40歳代 1,400円）
子宮がん 800円
肺がん（作手のみ） 無料

教室

社会復帰教室（要申込）

申所 **新城保健センター**
時 5月10日(火)
午前10時～正午
申所 **作手保健センター**
時 5月18日(水)
午前10時～正午
内 レクリエーション、創作活動
対 こころの病などで生活に不安を感じている方

機能訓練教室（要申込）

申所 **新城保健センター**
時 5月26日(木)
午後1時30分～3時30分
対 脳血管疾患（しっかん）などの方

かみかみ離乳食教室（要申込）

申所 **新城保健センター**
時 5月26日(木)
午前9時15分～11時30分
対 平成22年7月～平成22年10月生まれの乳児とその保護者
定 12組
持 母子健康手帳、エプロン、よだれかけ、タオル、お茶、筆記用具

お知らせ

一般不妊治療費助成制度（要申込）

申 **新城保健センター**
内 一般不妊治療（体外受精・顕微受精を除く不妊検査・不妊治療）に要する費用の一部を助成します。
対 市内に住所を有し、一般不妊治療を受け、夫婦の年間所得金額が730万円未満の方
限度額 5万円
助成期間 2年
3月から平成24年2月までの自己負担額を平成24年3月末までに申請してください。
※詳しい内容は、新城保健センターへお問い合わせください。

健康づくり応援隊募集

申所 **各保健センター**

①健康づくり教室募集
時 5月31日(火)まで
内 健康のための教室をまとめてPRしています。
対 健康づくりに関係した、成人対象の教室やサークルを市内で実施している方

②推進員募集
内 講習や会議をしながら運動や栄養面から健康づくりの推進活動をします。
対 市内在住で「しんしろ健康づくり」の計画を一緒に推進してくれる方

受動喫煙防止対策実施施設募集

申問 **新城保健所総務企画課** TEL 22-2203
内 施設やお店の禁煙・分煙を推進するため、県では認定制度を設けています。禁煙・分煙の基準に適合する施設を認定し、認定ステッカーを交付します。
※詳しくは、新城保健所総務企画課へお問い合わせください。

お知らせ Information

●催し・行事●募集
●手当●そのほか

催し・行事

観来館（みにこんかん）5月の展示

問 鳳 地域振興課 TEL32-0513

「小林雄一（こばやしゆういち）写真展」

小林雄一さん（鳳来・大野）が四季折々に撮影した写真の展示です。ぜひご覧ください。

時 5月1日(日)～30日(月)
午前10時～午後4時
※30日は午前中のみ展示
所 観来館（鳳来寺山　表参道入口）
他 休館日は火曜日（祝日の場合は翌日）

募集

親子ふれあいひろば

申問本 生涯学習課 TEL23-7654

子育てに関する学習や遊びを通して、親子の絆（きずな）を深め、交友関係を広げてみませんか。

らんらん
（年間18回程度）
第1回
時 5月26日(木)
午前10時～正午
所 西部公民館
内 リズム遊び、絵本の読み聞かせ、クリスマス会など
対 4月2日現在、1歳以上の未就園児とその保護者
定 親子25組程度
※定員になり次第締め切り
¥ 年2,000円（保険料・おやつ代など）
応 5月9日(月)午前8時30分から電話受付開始
他 第2回目以降は、月2回程度火曜日を中心に開催予定です。

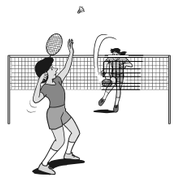
わくわく　ラビット組
（年間16回程度）
第1回
時 5月20日(金)
午前10時～正午
所 鳳来中央集会所
内 絵本で親子のコミュニケーション
対 未就園児とその保護者
定 親子15組程度
※定員になり次第締め切り
¥ 年1,500円（保険料・おやつ代など）
応 5月9日(月)午前8時30分から電話受付開始

お手伝いスタッフ募集
子どもたちと一緒に遊んでくれるお手伝いの方を募集します。興味のある方はご連絡ください。

バドミントン教室

申問本 スポーツ課 TEL23-7653
酒井精次 090-7611-5735

新城市　Sports Leader Associationでは、生涯スポーツの普及、振興に寄与することを目的としてバドミントン教室を開催します。
1人または友人や家族とご一緒に始めてみませんか。
時 5月6日～8月5日（毎週金曜日）
午後7時30分～9時30分
所 市民体育館
¥ 2,500円（保険料を含む）
※開講日に集金します。
〆 5月2日(月)
持 室内シューズ、ラケット、着替え、タオル、飲料水など
※ラケットのレンタルはありません。



省略文字の見方
時 日時・期間
所 場所・会場
集 集合場所
受 受け付け
対 対象・資格
申 申し込み先
問 問い合わせ
内 内容
講 講師・指導
定 募集人員
応 応募方法
〆 締め切り
持 持ち物
¥ 費用・会費
HP ホームページ
mail Eメール
他 そのほか
本 本庁
鳳 鳳来総合支所
作 作手総合支所

☆「成年後見制度の活用」出前講座実施中☆
高齢社会の不安解消のお手伝いいたします
遺言／相続／離婚
会社・NPO・公益法人／補助金／入国管理
建設業・各種営業許可／内容証明／省エネ…

ふれあい相続後見センター　新城駅前　徒歩2分　【見積り無料】
鈴木達也行政書士事務所　TEL0536-22-4175　suzutatsu@tees.jp
広告

男と女の春の礼服祭
特設コーナーにて
婦人礼服半額セール
マイライフ・マイファッション シロキヤ
年中無休　朝9時～夜9時まで営業
新城市片山 バイパス沿い（回転すし どんぐり 隣）
☎(0536)23-5454
若々しさと可愛らしさ
シングル礼服も人気です

ブラウス・スカート別売りもあります！
広告

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

新城市国民健康保険保健事業

申問本 市民保険課 TEL23-7625

健康教室リラクゼーション&ボディケア（体調改善）教室
「小さな気分転換してみませんか」

日ごろ疲れている自分の身体や心をいたわりながら、少し気分転換してみませんか？足のケアやリンパマッサージやストレッチなどを行い、身体の調子を整える教室です。運動が苦手な方、リラックスしたい方、仕事が一段落した方など、この機会にぜひご参加ください。

時 5月11日(水)～7月13日(水)
午後2時～3時
※毎週水曜日（10回実施）
所 西部公民館
対 市内在住の方
定 50人
※定員になり次第締め切り
¥ 無料
受付開始
4月20日(水)
午前8時30分
応 電話でお申し込みください。

健康教室ヨガ
「体の中からきれいになろう」

健康と美容に最適で、精神的なストレスを癒（いや）すと言われるヨガ。メタボ対策やストレス解消にも一役買うこと間違いなし。ヨガで体の中からリフレッシュしてみませんか。
（今回は初回の方を募集します）

時 5月13日(金)～7月15日(金)
午前10時～11時30分
※毎週金曜日（10回実施）
所 西部公民館
対 市内在住で初回の方
※過去に市民保険課のヨガ教室を受講された方は除きます。
定 50人
※定員になり次第締め切り
¥ 無料
※ヨガマットが必要です。購入を希望される方は電話受付時にお申し出ください。（1,000円程度）
受付開始
4月22日(金)
午前8時30分
応 電話でお申し込みください。

自然をたのしく学ぶ野外学習会

申問 鳳来寺山自然科学博物館 TEL35-1001 FAX35-5012
mail hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp

「名大年代測定センター・博物館・東山動物園の見学」

時 5月29日(日)
午前10時～午後3時
所 名古屋大学、東山動物園、名古屋大学博物館
集 博物館学術委員（地学・動物分野）
定 40人
¥ 大人600円
小・中学生100円
持 筆記具、弁当、飲み物
他 現地集合・解散です。

市民パソコン塾 パソコン入門講座〔5月分〕

申問本 情報システム課 TEL23-7612 FAX23-2002
mail joho@city.shinshiro.lg.jp

ITリーダーによる市民パソコン塾を開催します。
パソコン初心者の方を対象に、電源の入れ方や基本操作、簡単な文書作成などをやさしく、丁寧に指導します。

時 5月21日(土)
午後1時～5時
所 新城まちなみ情報センター
対 市内在住または在勤の18歳以上のパソコン初心者（キーボードを触ったことがない方など）
12人
※募集人数を超えた場合は抽選を行います。
¥ 無料
※テキスト代1,050円をご用意ください。
申込期間
4月18日(月)～5月12日(木)
応 はがき、ファックス、Eメールで受け付けます。郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢をご記入ください。
郵送先
〒441-1392
（住所の記入不要）
新城市役所情報システム課
「市民パソコン塾」係

大好評 本場 売り量 うまか焼酎
毎週日曜日
量売り焼酎 ポイント2倍！ 会員様
アルミ缶回収 ポイント2倍！ 会員様
アルミ缶回収いたします。
当店のポイントとなり商品券を発行しております。
※詳しくは店頭にておたずね下さい。
酒のリカプラ LIQUA-PLA
お酒は二十歳を過ぎてから
TEL23-2211　FAX23-7331
新城市杉山字大東23-6　E-mail:sakagura-wani@air.ocn.ne.jp
広告

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

お知らせ Information

●催し・行事●募集
●手当●そのほか

催し・行事

観来館（みにこんかん）5月の展示

問 鳳 地域振興課 TEL32-0513

「小林雄一（こばやしゆういち）写真展」

小林雄一さん（鳳来・大野）が四季折々に撮影した写真の展示です。ぜひご覧ください。

時 5月1日(日)～30日(月)
午前10時～午後4時
※30日は午前中のみ展示
所 観来館（鳳来寺山　表参道入口）
他 休館日は火曜日（祝日の場合は翌日）

募集

親子ふれあいひろば

申問本 生涯学習課 TEL23-7654

子育てに関する学習や遊びを通して、親子の絆（きずな）を深め、交友関係を広げてみませんか。

らんらん
（年間18回程度）
第1回
時 5月26日(木)
午前10時～正午
所 西部公民館
内 リズム遊び、絵本の読み聞かせ、クリスマス会など
対 4月2日現在、1歳以上の未就園児とその保護者
定 親子25組程度
※定員になり次第締め切り
¥ 年2,000円（保険料・おやつ代など）
応 5月9日(月)午前8時30分から電話受付開始
他 第2回目以降は、月2回程度火曜日を中心に開催予定です。

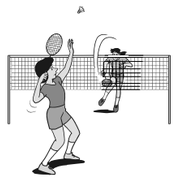
わくわく　ラビット組
（年間16回程度）
第1回
時 5月20日(金)
午前10時～正午
所 鳳来中央集会所
内 絵本で親子のコミュニケーション
対 未就園児とその保護者
定 親子15組程度
※定員になり次第締め切り
¥ 年1,500円（保険料・おやつ代など）
応 5月9日(月)午前8時30分から電話受付開始

お手伝いスタッフ募集
子どもたちと一緒に遊んでくれるお手伝いの方を募集します。興味のある方はご連絡ください。

バドミントン教室

申問本 スポーツ課 TEL23-7653
酒井精次 090-7611-5735

新城市　Sports Leader Associationでは、生涯スポーツの普及、振興に寄与することを目的としてバドミントン教室を開催します。
1人または友人や家族とご一緒に始めてみませんか。
時 5月6日～8月5日（毎週金曜日）
午後7時30分～9時30分
所 市民体育館
¥ 2,500円（保険料を含む）
※開講日に集金します。
〆 5月2日(月)
持 室内シューズ、ラケット、着替え、タオル、飲料水など
※ラケットのレンタルはありません。



省略文字の見方
時 日時・期間
所 場所・会場
集 集合場所
受 受け付け
対 対象・資格
申 申し込み先
問 問い合わせ
内 内容
講 講師・指導
定 募集人員
応 応募方法
〆 締め切り
持 持ち物
¥ 費用・会費
HP ホームページ
mail Eメール
他 そのほか
本 本庁
鳳 鳳来総合支所
作 作手総合支所

☆「成年後見制度の活用」出前講座実施中☆
高齢社会の不安解消のお手伝いいたします
遺言／相続／離婚
会社・NPO・公益法人／補助金／入国管理
建設業・各種営業許可／内容証明／省エネ…

ふれあい相続後見センター　新城駅前　徒歩2分　【見積り無料】
鈴木達也行政書士事務所　TEL0536-22-4175　suzutatsu@tees.jp
広告

男と女の春の礼服祭
特設コーナーにて
婦人礼服半額セール
マイライフ・マイファッション シロキヤ
年中無休　朝9時～夜9時まで営業
新城市片山 バイパス沿い（回転すし どんぐり 隣）
☎(0536)23-5454
若々しさと可愛らしさ
シングル礼服も人気です

ブラウス・スカート別売りもあります！
広告

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

新城市国民健康保険保健事業

申問本 市民保険課 TEL23-7625

健康教室リラクゼーション&ボディケア（体調改善）教室
「小さな気分転換してみませんか」

日ごろ疲れている自分の身体や心をいたわりながら、少し気分転換してみませんか？足のケアやリンパマッサージやストレッチなどを行い、身体の調子を整える教室です。運動が苦手な方、リラックスしたい方、仕事が一段落した方など、この機会にぜひご参加ください。

時 5月11日(水)～7月13日(水)
午後2時～3時
※毎週水曜日（10回実施）
所 西部公民館
対 市内在住の方
定 50人
※定員になり次第締め切り
¥ 無料
受付開始
4月20日(水)
午前8時30分
応 電話でお申し込みください。

健康教室ヨガ
「体の中からきれいになろう」

健康と美容に最適で、精神的なストレスを癒（いや）すと言われるヨガ。メタボ対策やストレス解消にも一役買うこと間違いなし。ヨガで体の中からリフレッシュしてみませんか。
（今回は初回の方を募集します）

時 5月13日(金)～7月15日(金)
午前10時～11時30分
※毎週金曜日（10回実施）
所 西部公民館
対 市内在住で初回の方
※過去に市民保険課のヨガ教室を受講された方は除きます。
定 50人
※定員になり次第締め切り
¥ 無料
※ヨガマットが必要です。購入を希望される方は電話受付時にお申し出ください。（1,000円程度）
受付開始
4月22日(金)
午前8時30分
応 電話でお申し込みください。

自然をたのしく学ぶ野外学習会

申問 鳳来寺山自然科学博物館 TEL35-1001 FAX35-5012
mail hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp

「名大年代測定センター・博物館・東山動物園の見学」

時 5月29日(日)
午前10時～午後3時
所 名古屋大学、東山動物園、名古屋大学博物館
集 博物館学術委員（地学・動物分野）
定 40人
¥ 大人600円
小・中学生100円
持 筆記具、弁当、飲み物
他 現地集合・解散です。

市民パソコン塾 パソコン入門講座〔5月分〕

申問本 情報システム課 TEL23-7612 FAX23-2002
mail joho@city.shinshiro.lg.jp

ITリーダーによる市民パソコン塾を開催します。
パソコン初心者の方を対象に、電源の入れ方や基本操作、簡単な文書作成などをやさしく、丁寧に指導します。

時 5月21日(土)
午後1時～5時
所 新城まちなみ情報センター
対 市内在住または在勤の18歳以上のパソコン初心者（キーボードを触ったことがない方など）
12人
※募集人数を超えた場合は抽選を行います。
¥ 無料
※テキスト代1,050円をご用意ください。
申込期間
4月18日(月)～5月12日(木)
応 はがき、ファックス、Eメールで受け付けます。郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢をご記入ください。
郵送先
〒441-1392
（住所の記入不要）
新城市役所情報システム課
「市民パソコン塾」係

大好評 本場 売り量 うまか焼酎
毎週日曜日
量売り焼酎 ポイント2倍！ 会員様
アルミ缶回収 ポイント2倍！ 会員様
アルミ缶回収いたします。
当店のポイントとなり商品券を発行しております。
※詳しくは店頭にておたずね下さい。
酒のリカプラ LIQUA-PLA
お酒は二十歳を過ぎてから
TEL23-2211　FAX23-7331
新城市杉山字大東23-6　E-mail:sakagura-wani@air.ocn.ne.jp
広告

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

わがまちの文化財・施設紹介 ⑥1

問本 文化課 TEL23-7655

古戦場と設楽原歴史資料館を支える人々 ③

忠震会

長篠戦役設楽原古戦場跡（市指定：史跡）とその一角にある設楽原歴史資料館は、地域をはじめ多くの方々に支えられています。今回はその一つの団体である「忠震会」を紹介します。

岩瀬忠震とは

新城ゆかりの歴史上の人物として、岩瀬忠震をはずすことはできません。海外との交流を閉ざした鎖国下にあった江戸時代の日本を、忠震は開国に導きました。海外との交流の方法を定めた条約を締結し、現在の貿易立国日本の基礎を作った人物です。

顕彰碑の建設

昭和35年、東郷中学校の故小野田孝校長（当時）は学校新聞『青雲』に設楽家出身の忠震について記事を掲載しました。

その後、昭和60年6月に川路の勝楽寺で郷土が生んだ「開国の星-岩瀬忠震」を顕彰する石碑建立の話し合いがもたれました。忠震の生家である設楽家と関係の深い故瀧川一美氏が発起人となり、地域に住む大勢の方々の協力により翌年4月に顕彰碑が完成しました。これらの方々が会員となり、今日の「忠震会」が始まりました。

忠震の活躍を知ってもらうために

これまで、忠震会では『木村芥舟宛岩瀬忠震書簡註解』『光芒遥かなり』『橋本左内宛岩瀬忠震書簡註解』など忠震に関する図書を発行してきました。

また毎年、機関紙『爽恢』を発行し、精力的に研究活動を行っています。

【岩瀬忠震没後一五〇周年展】

今年は岩瀬忠震の没後150年に当たります。この節目の年に【岩瀬忠震没後150周年展】を設楽原歴史資料館で開催します。

忠震が残した外交官としての功績、優れた書や絵画など新しく発見された資料などを中心に忠震の生涯を紹介します。

勝楽寺に建つ忠震の顕彰碑

ジュニアナチュラリスト養成楽級-川原の学校「山の学校・こびと教室」

申問 鳳来寺山自然科学博物館 TEL35-1001 FAX35-5012

eM hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp

新城・作手地域の植物ときのこを楽しみながら学びます。

連続講座ですので、すべての教室に参加できる方が優先して入校できます。

日程と内容

①時5月15日(日) 午前10時～午後3時
内植物の見かた

②時8月21日(日) 午前10時～午後3時
内ミクロの世界をのぞく

③時10月16日(日) 午前10時～午後3時
内きのこの見かた

④時11月13日(日) 午前10時～午後3時
内森のつくり

所鬼久保ふれあい広場周辺

講博物館学術委員（植物分野）

定10人

¥1,000円（4回分）

広告

中部電力

梅雨時、雷シーズン、台風シーズンは飛来物や倒木が多数発生します。

切れた電線には絶対にさわらないで！
中部電力に電話して下さい。

中部電力　新城営業所
TEL0120-985-631
夜間・休日は豊橋営業所にかかりますが、そのままお話ください。

広告

YOKOHAMA

低燃費タイヤで、しっかり走ろう。

BluEarth ブルーアース

人と地球を想う、低燃費タイヤ。

横浜ゴム株式会社 0120-667-520 www.yokohamatire.jp/ 月に一度は空気圧の点検を。

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

手当

特別障害者手当などの振り込み

問本 福祉課 TEL23-7624
鳳 地域振興課 TEL32-1982
作 地域振興課 TEL37-2279

特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当（2～4月分）を5月10日(火)に振り込みます。受給者の方は金融機関でお確かめください。

※転居、転出などの際は福祉課または鳳来・作手各総合支所地域振興課へ届け出をしてください。

そのほか

平成24年新城市成人式のお知らせ

問本 生涯学習課 TEL23-7654

平成24年成人式を次のとおり行います。

時平成24年1月8日(日) 午後1時30分
所文化会館大ホール

成人式該当者

平成3年4月2日から平成4年4月1日までの間に生まれた方

地デジ対策はお済みですか

問デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター） TEL052-308-3930
HP http://digisuppo.jp/

アナログ放送は7月24日(日)に終了します。

アナログ放送終了まであと100日（4月15日現在）です。地デジ対策はお済みですか。

労働相談

問県新城設楽山村振興事務所 TEL23-6104

労働問題でお困りの方、労働相談をご利用ください。

職場での悩みごと、困りごとなど労働問題に対処するため、相談窓口を開設しております。

一般相談

時午前9時～午後5時15分
内解雇、賃金、労働時間、就業規則および労働契約などの労働問題

相談方法

来所または電話でご相談ください。

新城警察署だより

問新城警察署 TEL22-0110

みんなでつくろう安心の街 ～犯罪にあわない！犯罪を起こさせない！犯罪を見逃さない！～

5月9日(月)から18日(水)までの10日間、**「春の安全なまちづくり県民運動」**が行われます。

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪者のいない地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

この運動を機会にもう一度、自分の身のまわりの防犯について、ご家庭や地域で話し合い、考え直してみましょう。

広報しんしろ「ほのか」4月号の訂正

4月号「ニューススポット　各種手当をお知らせします」の7ページに誤りがありました。

・1段目左から11行目に「県遺児手当」
・2段目右から15行目に「市遺児手当」
・3段目右から4行目に「特別児童扶養手当」

の見出しが漏れていました。お詫びして訂正します。

新城図書館だより

問新城図書館 TEL23-2333 FAX24-3415

「友だち100冊つくるんだ」

4月23日から5月12日までは、「こどもの読書週間」です。親子で、またお孫さんと楽しめる本を特集します。ご一緒にいかがですか。

おすすめ本の紹介

「うんこ！」（「絵本屋さん大賞」1位）
サトシン/文　西村敏雄/絵　文渓堂

わんこのおしりから生まれた、可愛い“うんこくん”ですが、「くっさーい」と言ってみんな逃げていきます。さて“うんこくん”はどうする？楽しく、元気をくれる絵本です

「せきとりしりとり」サトシン/文
髙畠那生/絵　文渓堂

「うんこ！」と同じ作者の新刊絵本です。せきとりの毎日を、しりとりで、楽しい絵とともに紹介してくれるユーモア絵本です。

「大活字本」が多数入りました！

「大活字本」は、文字が大きくて行間も広く、高齢の方や弱視の方にも楽に読んでいただける本です。一度お手にとってご覧ください。

◇**「ゲゲゲの女房」**全3巻　武良布枝/著
◇**「龍馬伝」**9巻　福田靖・青木邦子/著
◇**「真田太平記1.2」**　各3巻　池波正太郎/著
◇**「錆びる心」**全3巻　桐野夏生/著
◇**「しゃばけ」「ねこのばば」「ぬしさまへ」**　各3巻　畠中　恵/著
◇**「影踏み」**全3巻　横山秀夫/著　ほか

新城図書館のご案内

開館時間　午前9時～午後8時
連日開館　休館日は月末1日のみ
貸出冊数　一人8冊まで（15日間）

貸出券作成
鳳来・作手各総合支所でも交付の申請可。後日、自宅に郵送。

ファックス貸出
ファックスで申し込めば、一度に3冊まで鳳来・作手各総合支所へ届けます。

エコとぴっくす

流域モニタリング一斉調査の参加者を募集します

流域モニタリング一斉調査とは、森から海までの流域全体を視野に入れ、水循環の現状とその変化を把握するため、住民・事業者・民間団体・行政が協力して流域の水環境の状況を県内全域で調査するものです。

この調査の参加者（グループ）を募集します。

応募資格

次の①から③の条件をすべて満たす方であれば、どなたでも参加できます。

①複数名で構成するグループであること

※2人以上での参加を基本とします。ただし、子どもだけでの調査は危険なため、保護者と一緒に参加してください。

②「モニタリングハンドブック」（調査マニュアル）に従って調査を行うことができること

③調査地点までの交通費などは自己負担できること

調査時期

6月5日(日)（環境の日）の前後1週間（期間内に調査ができない場合は、時期をずらして調査することも可能です）

調査内容

身近な水辺（河川、水路、ため池など）で「水質」、「水量」、「生態系」、「水辺の親しみやすさ」などについて調査を行い、環境課へ報告していただきます。

募集期間

5月27日(金)まで

応募方法

参加申込書（環境課の窓口や市ホームページにあります）に必要事項を記入し、郵送、ファックス、Eメールなどでお申し込みください。

郵送先

〒441-1392（住所の記入不要）
新城市役所環境課
em kankyou@city.shinshiro.lg.jp

昨年のようす　飛煙社（沖野川）

「緑のカーテン倶楽部」コンテスト参加者大募集

昨年参加した方の緑のカーテン
（新城市長賞：続木さんの取り組み）

市では地球温暖化防止の一環として、家庭で誰でも気軽に取り組める「緑のカーテン倶楽部」事業を平成21年度から始めました。

この事業は、ニガウリ、アサガオなどのつる性植物をご家庭などの窓や壁面に茂らせるものです。夏の強い日差しをさえぎり、涼しい風を部屋の中に呼び込むことで、エアコンをつける時間を減らし、省エネとCO_2排出量の削減につなげていくことを目指します。

昨年は、市内一般家庭（個人）を対象としたコンテストを実施しましたが、今年は一般家庭のほか、市内事業所（事務所、店舗など）での取り組みも対象とします。

倶楽部への登録（チャレンジ宣言）

緑のカーテン設置予定の方は、初めに住所・氏名（事業所代表者氏名）・連絡先・植物名をお知らせください。（登録用紙は環境課窓口や市ホームページにあります）

登録申込期限　6月末まで

登録申し込み後は、各自で緑のカーテンに取り組んでください。7月以降、コンテストの応募方法などを改めてお知らせします。

応募条件など

「家庭部門」、「事業所等部門」に分けてコンテストを実施します。

①市内個人住宅または市内事業所などで、涼感を与え、目にやさしい緑のカーテンに取り組んでいること

②緑のカーテン面積がおおむね、1.8メートル四方であるもの

応募方法

登録された方にお渡しする応募用紙に必要事項を記入し、緑のカーテン完成写真（2枚）を添付の上、郵送、Eメールでご応募ください。カーテン生育状況や省エネ効果、育成のアイデアや創意工夫などを応募用紙、写真で審査します。

そのほか

市から資材などの提供はありません。今年度もJA愛知東のご協力により賞品・参加賞を差し上げます。

郵送先

〒441-1392（住所の記入不要）
新城市役所環境課
em kankyou@city.shinshiro.lg.jp

太陽光発電システムおよび太陽熱高度利用システムの設置に補助金を交付します

市では、市民のクリーンエネルギー利用を積極的に支援することで、環境保全に対する意識の高揚を図るため、補助金を交付します。

対 自ら居住する市内の住宅（店舗などと併設する住宅を含む）に**太陽光発電システム**や**太陽熱高度利用システム（ソーラーシステム）**を設置する方

補助金額

【太陽光】最大出力値に**2万円**を乗じた額（限度額8万円）

【太陽熱】集熱器総面積に**1万円**を乗じた額（限度額5万円）

応 前期（4月から9月までの間）に工事完了予定者の申し込みの受け付けを行います。添付書類などがすべて整った状態での先着順となりますので、要綱・要領などをよくご覧の上、ご提出ください。要綱・要領・様式は市ホームページからダウンロードできます。

HP http://www.city.shinshiro.lg.jp

衣類を資源回収日に出すことができます（平成23年4月開始）

これまで家庭で不要になった衣類の多くは可燃ごみとして処理していましたが、本年度から資源として処理します。

不要になった衣類を処理したい場合は、月1回地区で行う資源回収日に出すことができます。

ただし、出す際は次の事項に注意してください。

【注意事項】

- 綿製品や化学繊維（ポリエステル、レイヨン、ナイロン、合皮など）の製品が対象です。
- 汚れ、破れ、臭いのひどい衣類、濡れた衣類は再生できませんので可燃ごみとなります。靴下やネクタイ、帽子などの見回り品も可燃ごみです。
- 金属製やプラスチック製のボタンやチャックなどは付けたままの状態で出すことができます。
- 資源回収日が雨天の場合などは出せません。（濡れると再生できなくなる場合があります）
- 1世帯が一度に出すことのできる量は20枚以内としてください。（量が多くなると運搬に支障が出る場合があります）
- 資源にする衣類は資源回収場所にある大袋などに入れてください。ビニール袋や紙袋に入っていたり、ビニール紐などで縛ってある場合は、それらを取り除いてください。（布類以外のものが混ざらないようにしてください）
- 衣類以外では、シーツ、布団カバー、タオル、毛布も資源として出すことができます。ただし、1世帯が一度に出すことのできる量は5枚以内としてください。なお、これらは衣類と同じ袋に入れてください。
- 一度に多量の衣類、布類を処理したい方は、資源集積センターへ自己搬入してください。

作業服、スウェット、コート、セーターなども資源として回収します。

※衣類の出し方は、3月に家庭にお配りした分別ガイドや分別表、広報ほのか3月号なども参考にしてください。

今月の「リユースの広場」

譲りたいもの
- 卓球台（折りたたみ式）

譲ってほしいもの
- 冬用掛け布団（セミダブル）
- 小型コンバイン
- ピアノ椅子（高さ調整のできるもの）
- 乳母車
- ベビーベッド
- ワープロ（サンヨー製）

「譲りたいもの」、「譲ってほしいもの」の掲載を希望される方は、氏名、住所、電話番号を生活衛生課へお知らせください。

郵送先

〒441-1322
新城市日吉字樋田56番地
生活衛生課あて
TEL 22-0521
em clean-center@city.shinshiro.lg.jp
HP TOP→くらし→ごみ・リサイクル→リユースの広場

市民病院発

ほのか診察室

問 市民病院　総務課　TEL 23-7852

シリーズ第47話

生活習慣病予防に「特定保健指導」を利用しましょう

特定保健指導とは、平成20年4月から医療保険者（国保、被用者保険）が特定健康診査（メタボ健診）の結果により、健康の保持に努める必要のあるものに対し実施する保健指導のことをいいます。

一般的な保健指導との違いは、生活習慣病予防を目的とするという意味では一緒ですが、特定保健指導は、内臓脂肪肥満症候群「メタボリックシンドローム」の予防に的を絞っているところです。

特定保健指導の流れは、特定健診の結果で、動機付け支援または積極的支援に該当した方を対象に、各種健康保険組合から、特定保健指導利用券が送付されます。健康保険組合が契約している特定保健指導実施機関で、利用券に記載されている有効期限までに初回面談を受け保健指導を開始します。

初回面談では、身体測定、腹囲、血圧測定後、パソコンで普段の食生活についての問診を20～30分程度行い、そのデータを基にお話を伺いながら、生活・運動習慣についての疑問や質問にお答えします。そのほか健診結果の説明、検査データの見方などや、ストレスについての対処法などもお話しすることもあります。面談の最後には半年にわたる支援内容、日時の確認と、今日からできる食生活習慣の改善点について確認をして初回は終了します。

以後の支援については、面談、Eメール、電話などその方のライフスタイルにあった方法で支援予定を組み、積極的支援では1カ月毎、動機付け支援は半年後に面談という形で指導を行います。

健康診断の目的は、自動車に例えると年1回の点検と同じです。皆さんは自分の車にどんなメンテナンスをしますか？給油をし、オイル交換をし、洗車してごみを捨て、タイヤの磨り減りを確認し、エンジン音や走り具合はどうかと気にすると思います。人の身体も一緒で日々さまざまなメンテナンスが必要で、自分の身体の状態を知り、具合を確認し、年1回の健診を受け、目に見えない状態の確認が必要です。メンテナンスが必要なところは、専門業者（医者）にお願いしましょう。

では、自分でできるメンテナンスとは何でしょうか？それは「食べること」についてです。人間の身体は食べ物から作られています。車と同じでタンクに入るガソリンの量と消費できる量に限りがあります。食べ物があふれている時代に、皆さんはどのくらい「食べること」（給油量と燃費）を意識し、自分にあった食事（ガソリンやオイルの種類、燃費）を気にしていますか？

特定保健指導の利用券が届いた方は、専門業者から自分の身体という種類の車のメンテナンスのお知らせが届いたということです。車検切れや修理不能にならないうちに特定保健指導を受けて、お気に入りの車（代車なし）に長く快適に乗れるようにメンテナンスしましょう。

市民病院　健診課
看護師　細田由起子（ほそだゆきこ）

行事料理 郷土料理 しんしろ食歳記

ほう葉（ぱ）すし

昔は田植えが終わった日に「農上がり（ごんげのぼう）」という行事を行っていました。苗の束と農具を洗って土間のむしろに並べ、田植えを手伝ってくれた人たちを招き、酒肴（しゅこう）やほう葉すしをふるまったそうです。また、ほうの葉と酢飯の殺菌効果で日持ちします。

若いほうの葉は身近な食べ物を包む素材として利用されてきました。

葉の香りを楽しみながらいただきましょう。

◆材料（4人分）◆

米	3合
水	540cc
すし酢　酢	大さじ5
砂糖	大さじ3
塩	小さじ2
ほうの葉	16枚
山菜（ふき・わらび・たけのこ・椎茸）	適宜
調味料	砂糖
	しょうゆ
	だし汁

◆ 作り方 ◆

①米は炊く30分前に洗ってザルに上げておく。米と分量の水を炊飯器に入れ、普通に炊き上げる。
②炊き上がったら熱いうちに飯台に一気にあけ、合わせておいたすし酢をしゃもじで受けながらご飯全体に回しかける。しゃもじを立てるようにし、ご飯の周囲から崩していく。
③ご飯を全体に広げ、しゃもじで切るようにして酢を行きわたらせる。うちわなどで扇ぎながらしゃもじでご飯を返し、風を当てる。
④水気を切った濡れ布巾をかけて、酢飯を落ち着かせる。
⑤ほうの葉は汚れを良く洗い、ふきんで水気を拭いておく。
⑥酢飯をつくる。
⑦ふき・たけのこ・わらび・椎茸などの山菜は、しょうゆ1、砂糖1、だし汁0.5の配分の調味料でそれぞれ味付けしておく。（ほうの葉を広げ、葉の中央より少し上に16等分した酢飯を広げる。好みの具を2～3種類ずつのせて葉をかぶせる。）
⑧ほうの葉で包んだ酢飯を、すし桶の周りから積み重ねて1時間くらいおき、葉の香りをなじませる。

協力：農村輝きネット・しんしろ

「食育を推進しています」毎月19日はおうちでごはんの日

第1回　新城総合公園

「自然観察会」

問 新城総合公園管理事務所
TEL 25-1144
HP http://www.aichi-toshi.or.jp/
時 5月22日（日）
午前9時30分～正午ごろ
※小雨決行
所 新城総合公園管理事務所
※テニスコート横の管理事務所です。
ご来園の際は北門・南門をご利用ください。
内 「NPO法人　東三河自然観察会」の会員による季節の植物・野鳥などの解説を聞きながら園内を散策していただきます。
¥ 無料
応 5月9日（月）から事務所窓口または電話で予約を受け付けます。当日参加も可能です。

今月の表紙

3月6日（日）文化会館小ホールで、新城ゆかりの若きアーティストたちによるコンサートが開催されました。

アンフィル サクソフォン カルテット（写真）などによる演奏や歌声が、会場に響き渡りました。

（平野阿裕美さん撮影）

あなたの身近な話題・とっておきの写真・お知らせ…!!

しみんのトビラ

問 本 秘書広報課　TEL 23-7623　info@city.shinshiro.lg.jp

皆さんからの情報をお待ちしています　イベント紹介や募集、地区の出来事など、皆さんからの耳寄りな話をお寄せください。

平成23年度

新しい市民編集委員を紹介します

広報しんしろ「ほのか」を、市民目線でより読みやすく親しみやすくするため、企画・編集に携わっていただいた峰野恵子さん、横字民枝さん、古田多紀子さん、島考三郎さんが市民編集委員を卒業します。

今年度からは、現委員の三輪信之さん、花田香織さんに加え、山本春美さん、黒田美和子さん、小野田和子さん、齋藤純子さん、下山莉加さんの5人を新たに向かえ、広報紙の編集に取り組んでいきます。新しく委員となった皆さんの、市民編集委員として活動する意気込みを紹介します。

山本春美さん
（鳳来・鳳来川合）

3月11日(金)午後2時46分に発生した東日本大震災を、どこでどのように体感されましたか。

茨城に住む友人のご主人さんは「地震や津波以上に、原発災害の方が心配しています」と言われました。報道される情報は私の理解の域を超え、想像も今後の予測も不能です。

しかしながら、市や市民の方々の中の情報を文字にし、読み手の心に響く言葉として届けられるよう、鋭意務めてまいりたいと思います。

黒田美和子さん
（新城・黒田）

私は他県の出身で新城についてはあまり詳しく知らないので、より深く広く当市について知る機会ではないかと思っています。出身地に住んでいた年月より、この市に居る年数の方がはるかに長くなりました。温暖で緑豊かな当地は、本当に恵まれた環境にあると思います。

それを将来にわたってさらに住み心地の良い、空気もきれいな所として守っていきたい。また、新しい仲間に会えるチャンスかもしれないと期待しています。

小野田和子さん
（鳳来・海老）

新城市は生まれ育った市であり、中心部で暮らし、現在は市の北部中山間地に住まいを移し、どっぷりと『新城人』なのですね。新城市の変化をあらためて見方を変え、市民の皆さんにお知らせする機会をいただいたような気がしています。

新城市の歴史や文化、自然、産業など人々の暮らしの活力の源を再発見し、新しい新城市が見えてくるような期待を込めて皆さんのところにお伺いしたいと思います。

齋藤純子さん
（作手・菅沼）

作手地区で暮らし、地域の活性化を願い、地元の活動に携わりながら視野を広げてみると、知らなかったことばかりです。市町村合併して、他地区のことはなおさらです。

広報編集活動を通して、新城・鳳来地区のことをもっと学び、作手地区のこともっと知っていただいて、新城市全体が交流しあい、明るく、活動的なまちづくりができるような情報発信のお手伝いをしたいと思っています。

下山莉加さん
（鳳来・睦平）

私は今まで広報紙にはあまり興味がありませんでしたが、祖父や祖母が毎月楽しみに見ている姿を見てその内容に興味を持ちました。

そんな時、学生の代表として市民編集委員に選ばれましたので、私たち世代や多くの市民の皆さんに読みたいと思われる広報紙にしていきたいと思っております。

学生の目線でしか分からない所に目を向け私自身も新城について学び、皆さんに広報紙を通してお伝えしたいと思います。

平成20年度から3年間にわたり市民編集委員としてご活躍していただいた、横山良哲さんが2月1日にお亡くなりになられました。

横山さんは委員のまとめ役で、困った時に何度も助けていただきました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

全面広告

地上デジタル 12ch　アナログ 6ch

新城市・豊橋市・田原市の情報ならおまかせ！

おすすめティーズチャンネル

お問合せ 0120-816-142 <受付時間 AM9:00～PM6:00>　サポートダイヤル 0532-56-1237 <24時間受付>

～ 基本タイムテーブル ～

時間	平日	土・日
7:10	とよはしNOW/街角ネットたはら	
30	Ⓑ	
8:00	ぐるぐるぐるめらんど	
	情報BOX/インフォメーション	HOTステーション週末号 みかわスポーツワールド
9:00	近隣ぐるめ番組など	
30	情報どんぶり ティーズ丼	
10:00	HOTステーション(生放送)	松原・みずのの歌が一番!
	スポーツ/ぐるめ	
11:00	情報BOX/インフォメーション	はままつトキメキ出逢い旅
30	情報どんぶり ティーズ丼	
12:00	Ⓐ	
30	Ⓑ	
13:00	ぐるめ/情報BOX/インフォ	情報どんぶり ティーズ丼
30	近隣ぐるめ番組など	週末号/スポーツ
14:00	ほび★すた 奥三河のき山放送局	インフォメーション/情報BOX
15:00	Ⓐ	
30	Ⓑ	
16:00	ぐるめらんど/情報BOX インフォメーション/ほび★すた	HOTステーション週末号 みかわスポーツワールド
17:00	遊YOU東海道	
30	情報どんぶり ティーズ丼	
18:00	Ⓐ HOTステーション	ぐるめらんど
30	とよはしNOW/街角ネットたはら	
	Ⓑ いいじゃん新城	
	みかわスポーツワールド	田原ほっとらいん
19:00	ぐるぐるぐるめらんど ユナイテッドシネマ映画情報 奥三河のき山放送局/情報BOX	Tスペ
20:00	情報どんぶり ティーズ丼	
30	インフォメーション/HOTステーション	
21:00	遊YOU東海道	インフォメーション
10	近隣ぐるめ番組など	情報どんぶり ティーズ丼
30		
22:00	Ⓐ	
30	Ⓑ	
23:00	ぐるめらんど/インフォメーション	スポーツ/情報BOX
30	情報どんぶり ティーズ丼	
24:00	Ⓐ	
30	Ⓑ	
25:00	ぐるぐるぐるめらんど	
10	音楽番組	
26:00	もぎたて情報BOX	
10		

重要なお知らせ 東日本大震災による放送変更について

この度の東北地方太平洋沖地震の影響により、CS 放送において放送内容の変更が発生しております。ご理解のほどよろしくお願いします。

今月のおすすめ 新城東高校演劇部「文部科学大臣賞」受賞記念公演

5/28（土）、29（日）午後７：00～

昨年の１２月に富山県民会館で開催された第６３回中部日本高等学校演劇大会で見事「文部科学大臣賞」を受賞して８月の全国大会（予定）への出場を決めた新城東高校演劇部。３月に行われた受賞記念公演の模様をお送りします。

受賞作品「親の顔が見たい」（作者：畑澤聖悟）

今月のおすすめ G.W. 特番　初回放送５月２日（月）午前１０時～ 期間中ティーズ HOT ステーション休止

「豊橋から元気を発信！第二回穂の国豊橋ハーフマラソン」

今年で２回目の開催となる「穂の国豊橋ハーフマラソン」。豊橋市陸上競技場をスタート＆ゴールに、豊橋の街並みや自然を感じながら約 21 キロの距離を走る市民マラソンです。今年も多くの市民ランナーとボランティアが参加しました。

募 皆さんが撮影したイベント映像「まるっと」放送します！

保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校の音楽会や発表会、文化祭。大学や高校のサークル、部活動の定期演奏会。校区のイベント、仲間や有志による発表会など何でも大丈夫です。身近なイベント映像を始まりから終わりまで、ほぼノーカットで全部放送します。応募お待ちしてまーす。

問合　ティーズ編成グループ　電話 0532-56-1231。メール：info@tees.ne.jp まで。

デジアナ変換放送 今お使いのアナログテレビで地デジが観れます！

総務省要請 暫定措置サービス　デジアナ変換放送 / 放送期間 2015 年 3 月 31 日に終了。

※総務省設定による暫定措置期間です。※当放送はデジタル放送以降暫定措置のため、放送終了時までにデジタル対応テレビ買い替えが必要です。

デジアナ変換放送？　地上デジタル放送の電波をアナログ方式に変換して CATV 加入者様へ放送します。これは、総務省が CATV 局に対し配信を要請した暫定的な放送です。

2011 年 7 月 24 日アナログ放送完全終了

アンテナの場合：2011 年 7 月 24 日終了 → 2011 年 7 月 24 日でアナログテレビではテレビが視聴できなくなります。

ティーズの場合：2015 年 3 月末まで、デジアナ変換放送により地上波放送が引き続き視聴可能 → 今お使いのアナログテレビが使用できます。

2011 年 7 月　2015 年 3 月

ティーズならアンテナに比べて 約 3 年 8 ヵ月

耳より情報 中日新聞東三河版に「ティーズ HOT ステーション」・「情報どんぶりティーズ丼」の放送予定が毎日掲載されています。是非ご覧ください

※掲載日によっては、県内版に掲載される場合がございます。

CATV&INTERNET [ティーズ] http://www.tees.ne.jp

◇市民リポーター募集◇
ティーズエリアに在住・在勤・在学の 18 歳以上のティーズが好きでやる気のある方なら OK ！
経験は問いません。親子や友達同士でも OK ！
出演内容 / リポーターなどで番組に出演。
問合せ先　0532-56-1231　編成制作まで

ケーブルテレビ×インターネット [ティーズ]　http://www.tees.ne.jp

※財源確保のために有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主へ。

5月の各種相談

相談名	とき	ところ	申し込み・問い合わせ
児童相談	毎週月～金曜日（要予約）	新城設楽児童相談センター	新城設楽児童相談センター TEL 23-7366
一般健康相談	5/16(月) 午前9時（要予約）	各保健センター	新城保健センター TEL 23-8551 鳳来保健センター TEL 32-2811 作手保健センター TEL 37-2839
こころの健康相談	5/16(月) 午前10時（要予約）	新城保健センター	新城保健センター TEL 23-8551
すこやか相談(育児相談)	5/12(木)午前9時30分～10時30分(母子健康手帳持参)	鳳来保健センター	鳳来保健センター TEL 32-2811
教育相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後5時（要予約）	市民体育館教育相談室	学校教育課 TEL 23-7652
登記法律相談	5/12(木)午前10時～午後3時※9日(月)正午までに要予約	勤労青少年ホーム	司法書士会 TEL 22-4076
	5/27(金)午前10時～午後3時※24日(火)正午までに要予約	作手開発センター	
法律相談	5/11(水)、25(水) 午後1時～4時(要予約)	しんしろ福祉会館相談室	社会福祉協議会 TEL 23-5618
心配ごと相談	5/6(金) 午後1時～4時	しんしろ福祉会館相談室	社会福祉協議会 TEL 23-5618
	5/18(水) 午後1時～4時	鳳来開発センター相談室	
	5/9(月) 午後1時～4時	社会福祉協議会作手センター	社会福祉協議会作手センター TEL 38-1481
身体障害者福祉相談	5/13(金) 午後1時～4時	しんしろ福祉会館相談室	社会福祉協議会 TEL 23-5618
知的障害者福祉相談	5/11(水) 午後1時30分～3時30分	レインボーはうす	社会福祉協議会 TEL 23-5618
市民活動相談	5/25(水) 午後4時～8時（要予約）	はつらつセンター	市民活動サポートセンター TEL 23-7401 企画課 TEL 23-7620
女性悩みごと電話相談	5/13(金)、27(金)午前10時30分～午後2時30分	秘書広報課	フリーダイヤル TEL 0120-874-412
男性悩みごと電話相談	5/19(木) 午後6時～8時	秘書広報課	フリーダイヤル TEL 0120-874-412
消費生活相談	5/17(火) 午後1時～4時（要予約）	勤労青少年ホーム	商工課 TEL 23-7634
勤労者生活相談	5/18(水) 午前10時～午後4時 ※正午～午後1時は休憩	勤労青少年ホーム	商工課 TEL 23-7634
若年者向け就職相談窓口	5/13(金) 午後1時～4時※6日(金)正午までに要予約	豊川市役所北庁舎4階市民相談室	豊川市役所商工観光課 TEL 0533-89-2140
人権行政相談	5/10(火) 午後1時～4時	市民体育館第1会議室	市民保険課 TEL 23-7628
	5/18(水) 午後1時～4時	鳳来開発センター	鳳来総合支所地域振興課 TEL 32-1982
年金相談	5/24(火)午前10時～午後3時 ※年金の代理請求は委任状必要	勤労青少年ホーム	市民保険課 TEL 23-7625
無料住宅耐震相談	5/21(土) 午前9時～正午（要予約）	都市計画課	都市計画課 TEL 23-7640

4月号の「登記法律相談」に誤りがありました。**誤「4/28(木)午前10時～午後3時※25日(月)正午までに要予約」**
正「4/22(金)午前10時～午後3時※19日(火)正午までに要予約」お詫びして訂正します。

ハローワーク新城

TEL 22-1160

お仕事探しと求人の募集は、ハローワークをご利用ください。

ハローワークは、国の機関のためすべて無料です。

お仕事を探している方
仕事の相談、面接希望者への紹介、履歴書・職務経歴書など各種書類の書き方アドバイス

求人の募集をしている会社など
求人募集の申し込み、求人条件に関する相談

取り扱い求人数

看護・介護	販売・営業	事務	製造	全職種計
51人	40人	30人	91人	425人

※平成23年2月末現在

県救急医療情報システム

県救急医療情報センター
1年365日24時間最寄りの医療機関を案内しています。
TEL 22-1133

県小児救急電話相談
http://www.qq.pref.aichi.jp/
土・日曜日、祝日、年末年始の午後7時から午後11時まで小児の救急電話相談を行っています。
TEL #8000（短縮電話番号）
TEL 052-263-9909

くすり安心電話

くすり・医療用品などに関する緊急の相談・質問など問い合わせ　**新城薬剤師会**
開設時間
午後9時～翌朝午前9時
TEL 090-5007-1200

市内の交通事故状況

区分		人身事故件数	死傷者（人） 死者	負傷者	計	物損事故件数
3月中	22年	18	0	27	27	111
	23年	19	0	19	19	108
	増減	1	0	−8	−8	−3
累計 3月末現在	22年	62	1	87	88	275
	23年	65	0	75	75	321
	増減	3	−1	−12	−13	46

広報しんしろ ほのか
No.67
平成23年5月号

長篠・設楽原の戦い

歴史秘話

◆第2回◆

信玄を狙う図（資料館蔵）

伝説に彩られた火縄銃「信玄砲」

設楽原の決戦で、織田・徳川連合軍は三千丁、武田軍も五百丁ほどの火縄銃を使ったといわれています。これほど多くの火縄銃が戦いに使われたにもかかわらず、この戦いで使われた火縄銃は今、一丁も残されていません。

▼数少ない戦国時代の火縄銃

戦国時代、数多くの火縄銃が作られました。しかし、戦国時代に作られた火縄銃は現在、数丁しか残されていません。今、私たちが見る火縄銃はほとんど江戸時代に作られたものばかりです。それはなぜでしょうか。

戦国時代の火縄銃は戦いに勝つために、たくさん使われていました。火縄銃は戦いの中で壊れてしまいます。壊れた火縄銃は使えませんので、新しい火縄銃に交換をしていきます。しかし、戦いのない平和な江戸時代。武士は起こるかもしれない戦いのため、火縄銃をいつでも使えるように持っていなければなりませんでした。

このため戦国時代の火縄銃は数が少なく、江戸時代の火縄銃は数多く残されています。

▼信玄砲にまつわる言い伝え

新城には数少ない戦国時代の火縄銃が一丁残されています。「信玄砲」と言われる火縄銃です。

長篠・設楽原の戦いの2年前、武田信玄は野田城を三万人の兵で取り囲みます。野田城主菅沼定盈（さだみつ）はわずか四百の兵で1カ月間、武田軍の攻撃に耐えます。

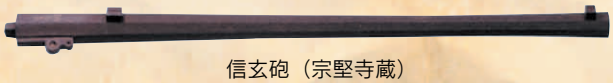
その激しい攻防の中で、信玄砲が登場する伝説が生まれます。

「夜になると武田軍の激しい攻撃も止み、野田城は静けさに包まれます。その静けさの中、城内から流れてくる笛の音は武田軍本陣にいた信玄の耳にまで届いていました。笛を吹く村松芳休（ほうきゅう）は以前、武田家にいたこともあり懐かしさと、戦乱に明け暮れた中、心の安らぎを求めた信玄は城の近くに腰を据え、笛の音に耳を傾けます。

城内から暗闇の中、信玄を見つけた火縄銃の名人鳥居三左衛門（さんざえもん）。籠城の前に家康から与えられた火縄銃を構え、信玄を狙って引金を引きます。武田軍の中に大将が撃たれたと動揺が走りました。」

このときに使われた火縄銃が「信玄砲」です。武田信玄は野田城を落としたあと、この怪我がもとで、甲斐国への帰る途中、亡くなったとも言われています。

現在は銃身のみが残されていますが、この伝説がなければ信玄砲は残らなかったでしょう。戦国最強といわれた武田信玄を撃ったという伝説がこの信玄砲を今に残させたともいえます。


信玄砲（宗堅寺蔵）

発行 新城市役所・編集 秘書広報課
〒441-1392 愛知県新城市字東入船6-1
TEL 0536-23-7623 FAX 0536-23-7296

PRINTED WITH SOY INK
広報しんしろ「ほのか」は、環境に優しい大豆インキおよび再生紙を使用しています。